

官報

號外

明治三十二年二月九日

木曜日

印刷局

第十三回 衆議院議事速記録第二十五號

○帝國議會 衆議院議事速記録第二十五號

明治三十二年二月八日(水曜日)午後一時十八分開議

議事日程 第二十三號

- 第一 日本銀行納付金ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)
- 第二 臺灣總督府法院ノ判決ニ對スル大審院ノ裁判權ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)
- 第三 農工銀行法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(委員長)
- 第四 地價地租ニ錢位未滿ノ端數ヲ生スルトキ計算ニ關スル法律案(野間豐五郎君) 第一讀會ノ續(委員長)
- 第五 遠洋漁業獎勵法中改正法律案(宮崎榮治君) 第一讀會
- 第六 (特別報告第十三號)輸入原料品免除ノ請願(委員長報告)
- 第七 (特別報告第十五號)國庫ニ對スル納拂及ヒ保證ニ銀行ノ信用ヲ利用スルノ請願(委員長報告)

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致シマヌ

(森本書記官朗讀)

農商務省參與官岡野敬次郎君ハ農商務省所管事務政府委員仰付ラレタル旨山縣内閣總理大臣ヨリ通牒アリ

政府ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

- 沖繩縣土地整理法案
- 岡山縣下郡廢置法律案
- 香川縣下郡廢置法律案
- 大分縣下郡界變更法律案
- 衆議院議員選舉法改正法律案
- 政府ヨリ明治三十二年度歳入歳出總豫算追加案(第五號)ノ内乙號中修正ヲ提出セラレタリ
- 貴族院ヨリ著作權法案ヲ送付セラレタリ
- 貴族院ヨリ本院送付ニ係ル左ノ議案ヲ可決シタル旨通牒アリ
- 沖繩縣砂糖買上制度廢止ニ關スル法律案
- 葉煙草專賣法中改正法律案
- 議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ
- 人力車發明人ニ年金給與ノ建議案
- 提出者 關 信之介君 根本 正君
- 關稅定率法附屬輸入稅表中改正法律案
- 提出者 恆 松 隆 慶君 鈴木 儀左衛門君

衆議院議事速記録第二十五號 明治三十二年二月八日 議長ノ報告

建議案 木村格之輔君 藤澤幾之輔君

提出者 星 亨君 佐々友房君
長谷場純孝君 栗原亮一君
脇坂行三君 根本 正君
林 喬君

粕谷義三君菅原傳君根本正君持田直君山口熊野君ヨリ海外移民ニ關スル質問書ヲ提出セラレタリ
特別委員長及理事左ノ適當選セラレタリ
磯崎調査所設置ノ建議案
委員長 藤 金 作君
理事 星野甚右衛門君

農工銀行法中改正法律案
委員長 門 脇 重 雄君
理事 井上彦左衛門君

臺灣銀行法中改正法律案
委員長 西村具太郎君
理事 佐治 幸 平君

關稅定率法附屬輸入稅法中改正法律案
委員長 田 口 卯 吉君
理事 三田村甚三郎君

(左ノ質問書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)
第一 海外移民ニ關スル質問書
第二 濠洲政府ハ曩キニ本邦自由移民ノ上陸ニ關スル規定ヲ設ケ今又殖民會議ニ於テ本邦人ノ採員業禁止ノ法律ヲ議決シタリト政府ハ之レニ對シテ如何ナル行動ヲ取リシ乎且今後ノ方針如何

第三 米國議會ハ布哇ニ於ケル本邦契約移民ヲ絶對的ニ禁止スルノ法案ヲ通過セントスト傳フ政府ハ之レニ對シテ如何ナル方針ニ依リ如何ナル態度ヲ取ラントスル乎

右成規ニ據リ提出候也
提出者 粕谷 義三 菅 原 傳
根本 正 持 田 直
山口 熊野 田 村 順 之 助

贊成者 田村順之助 外二十九名

○議長(片岡健吉君) 諸君ニ御諮リ致スコトガアリマス、長坂重孝君ハ病氣ノタメ、家屋稅法案外二件ノ委員ヲ辭任セラレマシタ、是ハ開屆ケマシテ御異議アリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、開屆ケルコトニ致シマス、此委員ハ議長ノ指名ニナツテ居リマスカラ、議長ガ其後任ヲ指名シマシテ、御異議ハアリマスマイカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ、山本幸彦君ヲ指名致シマス——是ヨリ會議ヲ開キマス

(粕谷義三君演壇ニ登ル)

○粕谷義三君(百十二番) 會期モ非常ニ切迫致シマシテ、前途積リマスル所ノ大問題ハ澤山ニアリマス、然ルニモ拘ラズ、私ガ斯様ナル質問ヲ以テ此貴重ナル時間ヲ費シマスルコトハ、如何ニモ諸君ニ對シテ御氣ノ毒デゴザイマスルガ、近頃彼ノ濠洲若クハ布哇等ヨリ、頻々トシテ日本人排斥ト云フヤウナ報道ニ接シマシテ、如何ニモ我國海外事業ノ前途ニ對シマシテ、杞憂ニ堪ヘマセヌデ、遂ニ此質問ヲ提出シタ次第アリマス、其質問ノ大體ハ、即チ海外移民ニ關スルト云フ質問デゴザイマシテ、之ヲ三點ニ分チマシテゴザイマス、第一ハ即チ此政府ガ海外移民ニ對シテ持ッテ居リマス所ノ方針、即チ大體ノ方針ト云フモノハ、ドウ云フモノデアアルカト云フコトヲ、私ハ問ハントスルノデアアリマス、即チ海外ノ移民ト云フコトニ對シテハ、政府ハ出來得ル限之ヲ保護獎勵シテ往クト云フ考デアアルカ、或ハ又之ヲ自然ノ大勢ニ一任ヲシテ構ハスト云フ所ノ方針デアアルカ、此方針ニ附イテ私ハ聽キタイト思フノデス、第二ハ濠洲ノ移民ニ關シマスルコト、即チ濠洲太刺利ニアリマスル所ノ本邦移民ニ關シマスル事柄デアリマス、第三點ハ布哇ニ居リマス所ノ我契約移民ニ關シマスル所ノ事柄デアリマス、先ヅ第一ヨリ聊カ其質問ノ趣旨ヲ簡短ニ説明致シタイト思ヒマス、抑々海外移民ト申シマスルモノハ、固ヨリ其國ノ狀態ニ據リマシテ、利害ヲ異ニスルモノデアリマスルカラ、今一概ニ之ガ斷定ヲ下スコトハ出來マセヌ、サリナガラ日本ノ如キ國柄ニアリマシテハ、海外移民ト云フモノハ、ドウ云フモノデアラウカト云フコトヲ考ヘテ見マス、私ハ實ニ必要已ムベカラザル所ノモノデアルト信ジテ居リマス、何ゼサウデアアルカト申シマスルコト、諸君モ御承知ノ如ク、現在日本ノ人口ハ幾ラアルカ、四千何百万ト云フ位、非常ナ大數ニ上ツテ居リマス、ソレニモ拘ラズ其國ノ面積、若クハ幅員ト云フモノヲ見マスルコト、如何ニモ臺灣タル一孤島デゴザイマシテ、其國ガ小サイニモ拘ラズ、其人口ハ世界ニ類ノナイ程多イデアアル、ノミナラズ人口ハ年々ドレ位宛殖エテ往クカト云フコト、即チ最近ノ統計ニ據ッテ見マス、一年ニ六十何万、殆ド七十方宛殖エツ、アレ、即チ生産ト死亡ト差引イテ、純粹ニ殖エテ往ク人間ノ數ガ、殆ド七十方アル、若モ今後半世紀ノ後、即チ五十年ヲ經過致シマシタラバ、恐ラク今日ノ日本ノ人口ト云フモノ、必ズ倍位ニナルト云フコトハ、私ハ保證ガ出來ルコトデアラウト思ヒマス、斯様ニ段々ト人間ガ殖エテ參リマシタナラ

バ、此將來ハドウナルノデアラウ、私共ハ決シテ彼ノマルサストカ云フ人ノ申スヤウナ、人口ガ殖エルト云フコトニ附イテ、徒ニ杞憂ヲ抱クモノデアリマセヌケレドモ、免ニモ角ニモ斯様ニ人口ガ殖エテ參リマス、日本ノ將來ニ附イテハ、大イニ考ヘナケレバナラヌコトガアラウト思ヒマス、固ヨリ此一面ニ於キマシテ、國ノ進歩ト共ニ商業ガ發達ヲスルカ、或ハ工業ガ盛ニ起ツテ參リマスレバ、是ニ連レテ人ノ勞力事業モ盛ニ起ツテ參リマスカラシテ、多少ノ人口増加ト云フコトハ、サマデ苦ニモナリマセヌケレドモ、日本ノ人口増加ト云フモノハ、非常ナル速力ヲ以テ進ミツツアルノデアリマス、斯様ナ國柄ニアリマシテハ、ドウシテモ海外移民ト云フヤウナコトハ、其國ノ政策ト致シマシテ、宜シク適當ナル保護ヲ與ヘ、若クハ之ヲ獎勵スルコト云フコトハ、誠ニ適當ナル所ノ政策デアラウト私ハ思フ、即チ墨西其ニアレ、或ハ布哇ニアレ、或ハ濠洲太刺利ノ如キ所ニアレ、或ハ南米地方ニアレ、イヅレノ地方デモ宜シイカラ、何デモ世界ノ人口ノ稀薄ナル地方、即チ人口ノ少ナイヤウナ處、若クハ又開ケナイヤウナ處ニ向ツテ、盛ニ此移民ヲ獎勵シテ往クト云フコトハ、寧ロ我國ニ取リマシテ國家百年ノ長計デハナイカト云フコトヲ私ハ信ジテ居ルノミナラズ、此移民ト云フコトハ海外ニ向ヒマシテ、日本ノ勢力ヲ植附ケル所ノ一ノ手段デアアル、縱令契約移民デゴザイマシテモ、其契約移民ト云フモノガ、一步ヲ進ミマスレバ、即チ自由移民トナルコトガ出來ルノデアアル、其自由移民ガ一步ヲ進メタナラバ、ドウデアアルカト云フコト、始メテ茲ニ永住ノ殖民ヲ觀テナシテ參リマス、縱令之ガ殖民トマデ參リマセヌデモ、一體日本人ト言フモノハ、海外ニ出ルト言フコトハ誠ニ嫌イデアアル、詰リ是ハ日本人ノ愛國心ノ然ラシムル所デアツテ、外國ヘ出テモ成ルタケ早ク日本ヘ歸リタイト云フ心ヲ持ツト云フコトハ、日本人ノ常デアアル、ソレ故ニ到底此日本人ハ、他ノ國ヘ參リマシテモ、到底永住ノ殖民トナルト云フコトハ、殆ド望ミ得ラレナイカモ知レナイ、併ナガラ縱令殖民トナラヌマデモ、其海外ヘ參リマシタ澤山ノ移民ト云フモノガ、此本國即チ日本ニ與ヘマスル所ノ利益ト云フモノハ、實ニ非常ナコトデアルト思フ、先ヅ第一ニチヨット一例ヲ引イテ申シマスレバ、彼ノ布哇ニアリマスル所ノ二万有餘ノ勞働者ト云フモノガ、年々歳々彼ノ布哇ニアリテ儲ケツ、アル、即チ其儲ケタ金ヲ日本ニ送リマス高ト云フモノハ、實ニ非常ナモノデゴザイマス、ソレ故ニ其移民ト云フモノハ、先ヅ第一ニ本國ノ富ヲ増加スル所ノ一ノ助ニモナリマスルシ、或ハ又海外ノ新智識ト云フモノ、新思想ヲ輸入スル、即チ海外ノ事情ヲ審ニスル所ノ利益モゴザイマス、ソレト同時ニ大イニ此海外ニ向ツテ、進取ノ氣象ヲ養成スルコトモ出來ルト思ヒマス、ノミナラズ最モ此利益ノアルト云フコトハ、何デアアルカト申シマスレバ、海外ニ移民ガ參リマスル所ニハ、必ズヤ其國ト一ノ密接ナル商業上ノ關係ト云フモノヲ惹起シテ來ル、即チ其國ヘ移民ガ參リマスレバ、其國ト商賣上ノ取引ト云フモノハ、必ズ起ツテ參リマスル、又ソレト同時ニ航海業ト云フモノモ、ソレト同時ニ發達ヲシテ來ル、現在英國ノ例ニ照シテ見マシテモ、英國ガ今日ノ如ク航海業ノ發達シテ居ルノハ、何ノタメデアアル、英國ガ今日ノ如ク航海業ノ盛ニナツテ居ルハ、何ノタメデアアルト云フタナラバ、ソレハ固ヨリ英國人ノ特質ノ然ラシムル所デアリマセウケレドモ、又一方ヨ

發送シテ參ツタノデ、故ニ日本人ノ契約移民ト云フモノハ、布哇ノタメニ益ガアツテモ、決シテ害ノナイモノデアアル、布哇ノタメニ利ガアツテモ、決シテ害ハナイ、又ソレト同時ニ、布哇ニ在ル所ノ契約移民ト云フモノハ、決シテ又亞米利加、即チ米國ノ利益ヲ害スル所ノモノデアハナイ、斯ノ如キ布哇ニ害ノナイモノ、日本ノ害ノナイモノモ拘ラズ、亞米利加政府ハ斯ノ如キ苛酷ナル法律ヲ拵ヘテ、今實施シヤウト云フ場合ニ當リマシテハ、將來折角發送シ來リマシタ所ノ、布哇ニ於ケル移民事業ト云フモノモ、之ガタメニ一大頓挫ヲ來タサナケレバナラヌト思フノデゴザイマス、想フニ今ノ政府ハ、必ヤ是ニ對シテ相當ノ勵ヲ爲シ、相當ノ亞米利加政府ニ向ツテ、交渉ヲ開キツ、アルコト、思ヒマスガ、免角今日マデ我政府ノ遣リ方ハ、其事ノ起ル前ニ十分ノ勵ヲシナイデ、過去ツタ後トテ狼狽テルト云フ傾ガ、今日マデ殆ドアリ勝ナコトデゴザイマス、或ハ此等ノ如キモ議會ニ此問題ガ出マサル前ニ當ツテ、十分ナル政府ガ勵ヲ爲シマシタラバ、或ハ之ヲ喰留ルコトガ出來タカモ知レナイ、又縱シ此下院ヲ通過シテモ、其上ノ勵ニ依リマシテハ、之ニ相當ナル所ノ修正ヲ加ヘルコトガ出來ナイトモ限ラナイ、ソレハ政府ノ運動次第、政府ノ勵方ニ依ツテハ、相當ニ日本ノ利益ヲ維持シテ往クト云フコトハ、敢テ爲シ難イ所ノ事業デハナカラウト思ヒマス、諸君モ御承知ノ如ク、彼ノ歐羅巴アタリノ外交官、若クハ領事ガ他ノ外國ヘ參ツテ、斯ノ如キ場合ニ際會致シマスレバ、ドウ云フ勵ヲスルカト云フト、實ニ其機敏ナ勵ニハ、私共一驚ヲ喫シテ居ル、或ハ新聞ニ雜誌ニ投書杯致シマシテ、盛ニ輿論ヲ喚起シ、或ハ又議員ノ間ヲ奔走スルトカ、或ハ議會ノ委員會ニマデ這入ッテ、サウシテ利害ヲ陳辯シテ、大イニ議員ノ反省ヲ求メルト云フコトハ、彼ノ歐羅巴アタリノ外交官、若クハ領事官ガ爲シツ、アル仕事デアアル、之ニ反シマシテ我帝國ノ外交官、若クハ領事等ノ人ハ、果シテ能ク斯ノ如キ勵ヲ爲シ得ラレマスカ、果シテ能ク斯ノ如キ仕事ヲ爲シタルコトガアリマスカ、私ハ大イニ疑ハナケレバナラヌデアリマス、免角ニモ斯様ニ考ヘテ見マスト云フト、折角今布哇ニ發送シ來掛リマシタ所ノ海外ノ移民事業ト云フモノモ、彼ノ法案ノタメニ一大頓挫ヲ來シ、又濠洲ニ發送シ來掛リマシタ本邦人ノ栽培業モ、彼ノ殖民地議會ニ於テ決シマシタ法案ノタメニ、茲ニ躓キマシタ以上ハ、日本將來ニ於ケル海外事業ハ、到底十分ナル發送ヲ爲スベキ見込ハナイト思ヒマス、若シモ之ガ海外移民事業ト云フモノガ、日本ノ國柄ニ取リマシテ、果シテ必要ト致シマシタラバ、政府ハ宜シク今ニ於テ一定ノ方針ヲ定メ、確乎タル政策ヲ以テ、十分ナル保護ヲ與ヘルガ宜シカラウ——十分ナル獎勵ヲスルガ宜シカラウト思フ、政府ハ果シテ之ニ對シテ、ドウ云フ考ヲ持ツテ居ルカ、願ハクハ政府ハ此質問ニ對シテ誠心誠意ヲ以テ、十分ナル所ノ御答辯アラントコトヲ希望致シマス

○石原半右衛門君(二十五番) 私ハ議長ヨリ吾々ノ質問ニ附キマシテ、政府ヘ御推問ヲ煩シタイト思ヒマス、憲法第五十八條ノ第二項ニ關シマシテ、本員等ガ質問シテ置キマシタ所ガ、滿二箇月経ツテ、マダ答辯ガナイト云フコトデ、去ル四日ニ催促ヲ致シマシタ譯デゴザイマス、議長ヨリ御傳ヘ下スツタコト、考ヘマスガ、マダ今日ニ至ツテ政府ヨリ答辯ヲ致シマセヌ、モウ會期モ追々切迫致シマスルニ、頗ル緩慢ナコトダラウト思ヒマス、ソレデ議院法ノ

四十九條ニモアリマスル通、政府ハ此コトニ關シテ遂ニ答辯ヲ致サヌデアアルカ、或ハ致スノデアリマスカ、遂ニ致サヌト云フコトデアラナラバ、此議院法ノ明文ニ依リマシテ、其答辯ノ出來ナイト云フ理由ヲ示スヤウニ、一ツ議長カラ、一ツ政府ノ方ヘ御推問下サルコトニ希望致シマス
○議長(片岡健吉君) 催促ハシテアリマスガ、マダ答辯ガアリマセヌカラ、モウ一應開合セマス——チヨット諸君ヘ御諮リヲ致シマスガ、國有林野外三件ニ附イテ、委員長カラ委員會ヲ開キタイト云フコトデアリマス、是ハ許可シテモ御異議ハアリマスマイカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 許可スルコトニ致シマス——是ヨリ議事日程ノ第一、日本銀行納付金ニ關スル法律案貴族院回付ヲ議事ニ付シマス

第一 日本銀行納付金ニ關スル法律案(政府提出貴族院回付)
○大岡育造君(四十五番) チヨット質問ヲ致シマス
○議長(片岡健吉君) ソレデハ、質問ヲ先キヘ許シマス
○大岡育造君(四十五番) 此日本銀行納付金ニ關スル法律案ニ對シマシテ、衆議院ハ千分ノ十五ト改メタルモノヲ貴族院ニ於テ千分ノ十ト云フ修正ニナツテ、御回シニナツテ居ルノデゴザイマスガ、近來租稅ニ關スル法律案デ、而シテ衆議院ノ議決シタモノ、貴族院ノタメニ修正セラレテ、回ツテ來ルモノモ甚ダ多イノデ、既ニ所得稅ニ附イテモ、貴族院ノ修正ガ來ル、直チニ之ニ贊成、關稅法ニ附イテ衆議院ノ議案ノ修正ガ來ル、直チニ之ニ贊成スル、勿論衆議院ノ——衆議院デアハナイ、貴族院ノ修正ハ、精密鄭重ハ盡シタモノデアゴザイマセウケレドモ、果シテサウナレバ、衆議院ノ全體議決ガ、甚ダ輕率ト云フ批難ヲ受ケザルヲ得ヌ(ヒヤク) 租稅ニ關スル重大ナル議案ガ、衆議院ニ於テ貴族院ノ修正サヘアレバ、事實モ能ク質サズ、盲從スルト云フコトハ、議院ノタメニ甚ダ嘆シイコト、思フ、因ツテ責メテハ利害ノ點ダケナリトモ、私ハ明ニ致シテ置キタイト思ヒマス、衆議院ノ修正ノ即チ千分ノ十五ト、ソレカラ此貴族院ノ修正千分ノ十トデハ、ドレダケ徵稅ノ高ニ於テ差ガゴザイマスカ、及此納付金ノ高ヲ千分ノ十トスルト、唯今ノ儘ノ兌換ノ増發ノ高ニ對シテ、五分ノ稅ヲ取ツテ置クトハ、ドレダケノ金高ニ差ガアリマスカ、ソレヲ承リタイ

〔大藏省理財局長松尾臣善君演壇ニ登ル〕
○政府委員(松尾臣善君) 衆議院ノ案ノ通ニ、千分ノ十五ノ稅ヲ課シマスルコトニ致シマスルト、一年ノ徵稅額ガ百三十九萬四千四百餘圓トナル見込デアリマス、ソレカラ貴族院ノ案ノ通ニ致シマスルト、九十二萬七千九百餘圓トナリマスル見込デアゴザイマス、ソレカラ三千五百萬ノ増發行ノタメニ、年五分ノ稅ヲ取ルモノト見マスレバ、百七十五萬圓トナリマス
○大岡育造君(四十五番) サウスルト此案ガ例ヘバ否決セラレタトシマスレバ、サウスルト百七十五萬圓ノ金ヲ政府ハ徵收スルコトガ出來テ、此案ヲ千分ノ十トスルト、九十八萬圓バカリシカ取レナイ、サウ云フ計算ニナリマス

○政府委員(松尾臣善君) 千分ノ十ト致シマスルト、九十二萬七千六百餘圓

ト云フ見込

○大岡育造君(四十五番) 此法案ヲ止メテシマツテ、假ニ増發ノ兌換券ニ對シテ、唯今行レテ居ルヤウニスレバ、此儘ニシテ置クト、百七十五萬圓バカリ政府ハ徵收スルコトガ出來ルト、サウデスカ

○政府委員(松尾臣善君) サウデスカ
○大岡育造君(四十五番) サウ致シマス、此案ハ今ノ儘ヨリモ、政府ノ稅ノ收入ハ、凡ソ半分バカリニ減ル譯デアリマスナ

○政府委員(松尾臣善君) 百七十五萬圓ト九十五萬圓トノ差デアリマス
○大岡育造君(四十五番) 七十萬圓バカリト云フモノハ、現在ノ儘デ置ク方ガ、政府ノ收入ガ殖ユル、斯ウ云フコトヲ序ニ御尋シヤウ、今ノ場合ハ地租ニモ稅ヲ掛ケル、醬油ニモ郵便ニモ稅ヲ掛ケヤウト云フ中ニ、唯今ノ儘ヨリモ尙ホ日本銀行ノ稅ヲ低クシナケレバナラヌト云フ理由ヲ政府ハ持ツテ居リマス

○政府委員(松尾臣善君) ツレハ此法案ヲ出シタ當時ニモ、委員會ニ於テモ詳シク申シタデアリマスガ、此法案ト申シマスルノハ、一ハ金融市場ノ整理ヲ致シマスルト云フノ目的デゴザイマス、ツレデ八千五百萬圓ノ保護準備ノ發行高ダケデハ、現今ノ所デハ金融市場ヲ整理シマスルニ足リマセヌノデ、既ニ外國ノ貿易ニ向ツテモ割合ヲシナケレバナリマセヌ、ツレモ現今ノ所デハ僅カ一千万圓バカリシカ出來ナイ、所ガ尙ホ是ヨリ進シテ支那ノ貿易ニ附イテモ、何トカ此金融上ノ働ヲ附ケテ參リマセヌケレバ、御覽ノ通支那ノ貿易ト云フモノハ、居留地ハ指ヘタケレドモ、誰モ往ツテ居ナイト云フ譯デ、之ニ向ツテモ資本ヲ注入シナケレバナラナイ

○星亨君(二百二十四番) チット質問ガアル
○大岡育造君(四十五番) マダ質問中デ、答辯ハ濟マヌ
○政府委員(松尾臣善君) ツレ等ニ向ヒマシシテモ、安イ歩合ノ資本ヲ増シマセヌケレバ、此外國ノ貿易ヲ補助スルコトガ出來マセヌ、旁々三千五百萬圓ノ保護準備ノ額ヲ増サレバヤウニシタイト云フ請求ヲシタノデス、從ツテサウ致シマスレバ、今申上ゲタヤウニ、三千五百萬圓ニ五朱ノ稅ヲ取ルト云フヤウナコトハ、到底出來マセヌ、矢張年二分カ、又ハ二分ヨリ低イ所ニシナケレバ、働ガ出來マイト思ヒマス、サウシマス、百七十五萬圓ト云フモノハ、唯稅ノ額デ云フデアリマスケレドモ、其實ハサウ云フ利益ヲ取ルコトハ出來マセヌ、ツレデ又此發行高ニ對シマシテ、直チニ稅ヲ掛ケマスルト、利息ノ附キマス資本金ヲ以テ助ケナケレバナラヌト云フヤウナ形式デゴザイマスカラ、金融市場ニハ餘程滯滞ヲ來スト云フヤウナ感シガゴザイマスノデ、ツレデ此三千五百萬圓ト云フモノハ、矢張從前ノ通無稅ニシテ、サウシテ利益ガアリマシタナラバ、其中ノ三分ノ一ハ政府ヘ取ル、サウスレバ日本銀行ニ於テモ痛ミモナイ、利益ノ中カラ取レルノデアリマスカラ、頭カラ稅ヲ掛ケマス、百分ノ一ト云フモノハ、利息ヲ見テ置カナケレバナラヌト云フコトガアリマス、其タメニ斯ウ云フ法案ヲ出シマシタノデ、ツレデ詰リ此稅ノ三千五百萬圓増シマスト云フコトハ、元ハ金融市場ヲ整理シタイト云フノガ、元ニナツテ居ルノデ、續イテ日本銀行ノ利益ガ多ケレバ、其多イ中ノ幾分ヲ取ルト云フ主義ニナツテ居リマスノデ、全ク制限外發行ノ稅ト利益金カラ取

リマス、利益ヲ比較シテ此案ヲ立テタノデアリマセヌ
○大岡育造君(四十五番) 私共ハ衆議院ノ議決シタル場合ニハ、駁カ井上角五郎君ノ演說ガアツテ是デハ増稅ヲ爲サネバナラヌ必要ガアル場合ニ、其目的ニ適ハヌト云フコトデ、千分ノ十ト云フノ千分ノ十五ニ上ゲテ、ツレヲ可決シタト云フコトハ、明ナル事實デアル、サウシテ政府ノ今ノ御說明ニ依ルト、増稅ノ意味デハナクシテ、日本銀行ノ兌換券ノ發行ヲ増加シテヤルニ附イテ、今マデノヤウニ五分取ツテハ、日本銀行ガ困ルカラ、モウ少シ下ゲテヤル、斯ウ云フ意味ヲ以テシタト云フコトニナリマス

○政府委員(松尾臣善君) ツレハ少シ違ヒマス、日本銀行ハ制限外發行ヲ以テ外國ノ市場ニ向ヒ、貿易上ニ向ツテ助ケルト云フコトハ出來マセヌ、御承知ノ通制限外ノ發行ト云フモノハ、金融市場ノ恐慌ヲ一時防グダケノコトデ、サウ云フ場合デゴザイマセヌケレバ、増サズト置クト云フヨリ外ニナイ

○大岡育造君(四十五番) 詰リ政府ガ出シタノハ、増稅ノ見込デハナイ、斯ウ云フデアリマス
○政府委員(松尾臣善君) 一ハ金融市場ヲ整理スルガ元デアリマス、從ツテ利益ヲ取ル

○星亨君(二百二十四番) 質問シタイ、今ノ政府委員ノ說明ハ、向フノ方ヲ向ヒテ言ツテ居ッタカラ私ノ方ニハ分ラヌ、ツレ故ニ私ノ質問セントスルコトヲ答ヘラレタカモ知レナイケレドモ、私ニハ分ラヌカラ聞クノダ、第一ニ今答ヘラレタ所ニ依ルト、今ハ八千五百萬圓デアル、ツレニ四千五百萬圓ヲ増サヤウニスルト、サウスルト、其間ノ四千五百萬圓ニ對シテ、五分ヲ取ツタトキニハ、ドウデアルカ、斯ウ云フヤウナ質問ト見テ居ル、然ルニ果シテ若シ八千五百萬圓以上ハ、五分ヲ取ルト云フコトニシタナラバ、日本銀行ハ其五分ヲ取ラレテモ、尙ホ漸々紙幣ヲ發行スルヤ否ヤト云フコトガ起ルノデアル、私ノ聞イタ所ニ依レバ、サウ云フ時分ニハ發行シナイノデアアル、發行シナイノデアアルカラ、必シモ政府委員ノ言フタ如クニ、七十萬圓ノ差ハ生シナイノデアアル、發行シナイコトニナルノダ、若シ取ラレルヤウナコトニナレバ、發行シナイノデアアル、サウ云フ差ガ生ズルノカ、政府ニ於テハ直チニ許サレルヤ否ヤ、五分取ラレテモ尙ホ四千五百萬圓ハ、直チニ貸出スト云フ御考デアルカ、又五分取ラレル以上ハ、サウ云フコトハシナイノデアアルト云フコトニナルト、實際ノコトハ分ラヌノデアアル

○政府委員(松尾臣善君) 唯今御尋ノコトヲ丁度御答シタノデス
○星亨君(二百二十四番) モウ一遍、私ニハ分ラヌ
(大キナ聲デト呼フ者アリ)

○政府委員(松尾臣善君) 是ヨリ大キナ聲ハ出マヌガ(笑聲起ル) 三千五百萬圓發行スルコトハ、是ハ無稅デ發行セシメルト云フコトニシテ、其三千五百萬圓ノ餘裕ヲ以チマシテ、外國ノ貿易ノ幫助ヲスル、内地ノ金融ノ逼迫シテ居ル所ヲ助ケル、斯ウ云フ趣意デアリマスカラ、此發行スルモノニハ、政府ハ稅ヲ取ラヌト云フ見込デゴザイマス、併ナガラツレデモ安ク市場ニ出シマシテモ、幾分ノ利益ハアルニ違ヒゴザイマセヌカラ、其利益ノ生ズル幾部分ヲ取ル、即チ利益ガアツタナラバ、其中ノ幾分ヲ取ルト云フ論デ出シタ、然

ルニ本院ハ發行稅ノ方ニ御議決ニナリマシタ所ガ、今大岡君カラノ御尋デ、三千七百圓——五百萬圓ニ五朱ノ稅ヲ取ルノト、今度貴族院デ修正サレタ稅トノ差ト云フモノヲ比較スルト、政府ハ其半分モ收入ヲ減ズルデハナイカト、斯ウ云フ御話ナシケレドモ、御承知ノ通ニ制限外ノ發行ヲ致シマスルコトハ、金融市場ノ恐慌ヲ一時救済スルト云フトキニ發行スルノデ、常ニアレヲ發行シテ金融市場ヲ整理スル機關ニシテアリマセヌ、且ツ又日本銀行ガ外國ノ貿易ノ助ヲスルトキニ、御承知ノ通高クテモ二分位ノ再割引ヨリハ出來マセヌノデ、ソレヨリ高ケレバ持ッテ來ル者モナイノデアアリマシテ、又銀行デモ勘定ニ合ハナイノデ、サスレバ年五分ノ稅ヲ拂ッテ二分デ再割引ヲ爲スト云フコトハ、日本銀行ガ爲シタクテモ到底出來マセヌ、ソレ故ニ大岡君ニ御答致シタ三千五百萬圓此儘ニシテ置ケバ、市場ニモ出ス稅モ取レヌノデ、日本銀行ガ五分ノ稅ヲ納メテ、二分デ再割引ヲスルコトハ出來ヌノデ、御聞ノ通ニ御答申シタノデアリマス。

○星亨君(二百二十四番) サウスルト能ク分リマシタガ、若シ五朱ヲ掛ケルト云フコトナラバ、制限外ニ對シテハ、サウ發行スルト云フコトハナイ、八千五百萬圓外ニ發行スレバ、利子ヲ五分取ルト云フナラバ、日本銀行ハ其上ニ發行スルコトハ、成ルベクシナイヤウニナル、例ヘバ五百萬圓發行シテ、五二十五萬圓ト云フコトニナルガ、其上ニハナラヌ、サウスレバ大岡君ノ開カレタ、五朱取レバ七十何萬圓ニナル、差引幾ラデアアルト云フコトハ、イラナクナリハセヌカ、實際ハ日本銀行ガ制限外ノ上ニ出サヌ、出サナケレバ金ハ差引勘定ガ出來ヌガ、百七十萬圓ト云フ金ヲ取ルト云フノハ、分ラヌ。

○政府委員(松尾臣善君) 三千五百萬圓發行スレバ、五朱ヲ取レバ幾ラデアアルカト云フト、百七十五萬圓ト云ハザルヲ得ナイ、三千五百ニ五ヲ乘ケレバ百七十五ト云フコトニナルノハ當リ前デアリマス。

○田口卯吉君(百四番) 唯今政府委員ノ御答ニ附イテ、チヨット御質問致シテ置キマスガ、唯今ノ御答辯ニ依ルト、日本銀行ニ百分ノ五ノ發行稅ヲ掛ケルト、制限外ノ發行ヲスル利益ガナイト云フヤウナ御答デアアルガ、日本銀行ニ向ッテ百分ノ五以上ヲ掛ケルト云フノハ、現時ノ法律デ、現ニ百分ノ七ヲ數年前マデ掛ケテ居ッタ、此百分ノ七ヲ掛ケタメニ、國家ニ二百餘萬圓ノ收入ノアツタコトハ認メテ居ル、ソレデ日本銀行デ發行シテ、利息ガ七分以上デアアツタナラバ、日本銀行ハ發行スル、然ルニ今日ニ於テハ、百分ノ五ヲ掛ケレバ、日本銀行ハ制限外ノ發行ガ出來ナイトハ、私共見テ居ラヌ、何ゼナレバ公債證書ヲ買ッテモ、九十五六圓買ヘバ五分以上ノ利ガ取レル、其トキハ政府委員ノ御說デハ、五分以上ニ掛ケテハ制限外ノ發行ガ出來ヌヤウニ、星君ノ御問ニ御答ノヤウデアリマシタガ、何故ニ發行ガ出來ヌカ、其邊ヲモウ少シ詳シク……

○政府委員(松尾臣善君) 御答致シマス、委員會デハ詳シク申シマシタガ、三千五百萬圓發行スル中二千萬圓ハ、外國貿易ノ再割引ニ當テル積デ、是ハ歐米ニ出マス輸出品、又支那ノ貿易ノ途モ、モツット補助シナケレバナルマイト思ヒマスカラ、其部分ニ凡ソ二千萬圓當テサセル、サウスルト再割引ニ

用ヒル歩合ハ、現今二分デゴザイマス、二分ノ再割引デ五分ノ稅ヲ出シテハ、日本銀行デハシ苦シイ譯デアリマス、故ニ出來ナイコトヲ申上ゲマシタ、御分リニナリマシタカ。

○島田三郎君(二百五十番) 議長

○議長(片岡健吉君) 島田三郎君

(島田三郎君演壇ニ登ル)

○島田三郎君(二百五十番) 諸君、本員ハ先決問題トシテ、此議案ノ議事ヲ延期シタイト云フ說ヲ「ヒヤク」ト呼フ者アリ、尙ホ延期シナケレバ、反對シテ根氣ノ及ブダケ此議案ニ反對スル積デアリマス、全體今日ノ形勢ハドウデアアルカト云ヒマスレバ、誠ニ氣ノ毒ナル租稅ヲ工夫シ、政府モ出シタクナイト云フ増稅案ヲ出シ、議院モ甚ダツレニ同意スルニ苦ム、政府ヲ助ケルト云フ政府ノ朋友モ、之ニ同意スルニ附イテ躊躇シテ居ル譯デ、斯様ナル増稅ニ至ッテハ甚ダ疑ハシイ、本員ノ見ル所ニ依ルト、マダ此所ニ餘リ切詰メヌデモ、一ノ租源ノ足シニナルト云フモノガアレバ、之ヲ匆卒ノ間ニ議決致シテ、愈々他ノ方ニ不足ガアルガタメニ氣ノ毒ナル、例ヘバ家屋稅ノ如キ政府モ悔ヒテ、之ヲ撤回セラレタヤウデアリマスガ、醬油稅ノ如キ其他通信——思想ノ交換ニ必要ナル郵便ノ稅、成ルナラ減シタイ郵便ノ稅マデモ増加スル、然ルニ何故ニ日本銀行ニ向ッテ、匆卒ニ寛大ナル議決ヲ爲スニ至ッテハ、本員ノ良心ニ問ウテ安シズルコトガ出來ナイ「ヒヤク」ト呼フ者アリ、即チ斯様ナル理由ニ依ッテ延期シタイ、併シ多數諸君ガ之ヲ決スルト云フコトデアラナラバ、其多數ノ指揮スル所ニ從フヨリ仕方ガナイガ、ソレ等ノ考慮ヲ費サズ、甚ダ説明ニ苦シム低聲ナル政府委員ノ一言一句ヲ聞イテ、之ヲ決スルト云フノハ、實ニ此議會ノ責任ガ立タヌコトデアアル、斯ク信ズルハ架空ノコトデナイ、現在日本銀行デ發行スル額ト云フモノハ、五百萬圓デアアルガ、此間議會デ議決ヲ致シマシテ、制限外ノモノヲ制限内ニ入レルモノマデ、總額一億二千萬圓ノ發行ニナリマス、サウシテ本院デ議決致シマシテ、貴族院ヘ

回シタ中デ、低利デ或ハ無利息デ、二千二百萬圓ト云フモノヲ政府ニ貸シテアリマス、之ヲ引キマシテ、今度殖シマシテ、一億二千萬圓ノ無稅ノ發行高カラ、唯今政府ヘ低利又ハ無利息デ貸シテアル、稅ヲ掛ケナイモノヲ引キマシテ、殘ルモノガ九千八百萬圓程ゴザイマス、之ニ向ッテ稅ヲ掛ケテ、得ル所ノ百分ノ一、即チ千分ノ十二致シマシテモ、端ヲ切取リマシテモ、九千八百萬圓ヨリ取レナイ、唯今政府委員ノ説明ノ中ニゴザイマスル制限外發行ト云フモノハ、唯今現在デ五分ノ利息ヲ掛ケテ居ル、此間此處デ議決致シマシテ、貴族院デ議決シタ一億二千萬圓ト云フモノニシナイトキハ、八千五百萬圓ノ上ニ出タトキニ、五朱ノ利ヲ掛ケテアル、之ヲ制限内ニ組入レルト殖エマスル、三千五百萬圓殖エル、之ニ五分ヲ掛ケルト百七十萬圓取レル、之ガ純益ニナリマセヌデモ、巨大ナル利益デアアル、日本銀行ハ金券ヲ發行シテ居ルガ、社會ノ得ベキ利益ヲ政府ハ便宜ノタメニ、中央銀行ニ託シテ紙幣發行ノ權、言換レバ通貨發行ノ權ハ、社會ガ持ッベキモノデアアル、此利益ハ社會ニ歸スベキモノデアアル、ソレヲ日本銀行ニ預ケテアルノデアアル、ソレ故ニ今マデモ稅ヲ掛ケテ宜イト云フ議案ハ屢、此議會ニ出タノデアリマス、出タノデアリマスガ、不幸ニシテ之ガ成立チマセヌ、其成立チマセヌ理由ハ、日本銀行

用ヒル歩合ハ、現今二分デゴザイマス、二分ノ再割引デ五分ノ稅ヲ出シテハ、日本銀行デハシ苦シイ譯デアリマス、故ニ出來ナイコトヲ申上ゲマシタ、御分リニナリマシタカ。

○島田三郎君(二百五十番) 議長

○議長(片岡健吉君) 島田三郎君

(島田三郎君演壇ニ登ル)

○島田三郎君(二百五十番) 諸君、本員ハ先決問題トシテ、此議案ノ議事ヲ延期シタイト云フ說ヲ「ヒヤク」ト呼フ者アリ、尙ホ延期シナケレバ、反對シテ根氣ノ及ブダケ此議案ニ反對スル積デアリマス、全體今日ノ形勢ハドウデアアルカト云ヒマスレバ、誠ニ氣ノ毒ナル租稅ヲ工夫シ、政府モ出シタクナイト云フ増稅案ヲ出シ、議院モ甚ダツレニ同意スルニ苦ム、政府ヲ助ケルト云フ政府ノ朋友モ、之ニ同意スルニ附イテ躊躇シテ居ル譯デ、斯様ナル増稅ニ至ッテハ甚ダ疑ハシイ、本員ノ見ル所ニ依ルト、マダ此所ニ餘リ切詰メヌデモ、一ノ租源ノ足シニナルト云フモノガアレバ、之ヲ匆卒ノ間ニ議決致シテ、愈々他ノ方ニ不足ガアルガタメニ氣ノ毒ナル、例ヘバ家屋稅ノ如キ政府モ悔ヒテ、之ヲ撤回セラレタヤウデアリマスガ、醬油稅ノ如キ其他通信——思想ノ交換ニ必要ナル郵便ノ稅、成ルナラ減シタイ郵便ノ稅マデモ増加スル、然ルニ何故ニ日本銀行ニ向ッテ、匆卒ニ寛大ナル議決ヲ爲スニ至ッテハ、本員ノ良心ニ問ウテ安シズルコトガ出來ナイ「ヒヤク」ト呼フ者アリ、即チ斯様ナル理由ニ依ッテ延期シタイ、併シ多數諸君ガ之ヲ決スルト云フコトデアラナラバ、其多數ノ指揮スル所ニ從フヨリ仕方ガナイガ、ソレ等ノ考慮ヲ費サズ、甚ダ説明ニ苦シム低聲ナル政府委員ノ一言一句ヲ聞イテ、之ヲ決スルト云フノハ、實ニ此議會ノ責任ガ立タヌコトデアアル、斯ク信ズルハ架空ノコトデナイ、現在日本銀行デ發行スル額ト云フモノハ、五百萬圓デアアルガ、此間議會デ議決ヲ致シマシテ、制限外ノモノヲ制限内ニ入レルモノマデ、總額一億二千萬圓ノ發行ニナリマス、サウシテ本院デ議決致シマシテ、貴族院ヘ回シタ中デ、低利デ或ハ無利息デ、二千二百萬圓ト云フモノヲ政府ニ貸シテアリマス、之ヲ引キマシテ、今度殖シマシテ、一億二千萬圓ノ無稅ノ發行高カラ、唯今政府ヘ低利又ハ無利息デ貸シテアル、稅ヲ掛ケナイモノヲ引キマシテ、殘ルモノガ九千八百萬圓程ゴザイマス、之ニ向ッテ稅ヲ掛ケテ、得ル所ノ百分ノ一、即チ千分ノ十二致シマシテモ、端ヲ切取リマシテモ、九千八百萬圓ヨリ取レナイ、唯今政府委員ノ説明ノ中ニゴザイマスル制限外發行ト云フモノハ、唯今現在デ五分ノ利息ヲ掛ケテ居ル、此間此處デ議決致シマシテ、貴族院デ議決シタ一億二千萬圓ト云フモノニシナイトキハ、八千五百萬圓ノ上ニ出タトキニ、五朱ノ利ヲ掛ケテアル、之ヲ制限内ニ組入レルト殖エマスル、三千五百萬圓殖エル、之ニ五分ヲ掛ケルト百七十萬圓取レル、之ガ純益ニナリマセヌデモ、巨大ナル利益デアアル、日本銀行ハ金券ヲ發行シテ居ルガ、社會ノ得ベキ利益ヲ政府ハ便宜ノタメニ、中央銀行ニ託シテ紙幣發行ノ權、言換レバ通貨發行ノ權ハ、社會ガ持ッベキモノデアアル、此利益ハ社會ニ歸スベキモノデアアル、ソレヲ日本銀行ニ預ケテアルノデアアル、ソレ故ニ今マデモ稅ヲ掛ケテ宜イト云フ議案ハ屢、此議會ニ出タノデアリマス、出タノデアリマスガ、不幸ニシテ之ガ成立チマセヌ、其成立チマセヌ理由ハ、日本銀行

ガ中央ノ金融機關トシテ、社會ニ利益ヲ與フル云々ト云フノデアリマス、無
論利益ヲ與ヘル半バ公ノ機關デアリマスカ、曖昧ノ間ニ取ルモノヲ取ラヌ
デ、義務ヲ負ハセルモノハ負ハセ、與ヘルモノハ與ヘ、取ルモノハ取リ、一
點ノ日本銀行ニ向テ嫌疑ヲ容レル者ノナイヤウニスルノガ、最モ正當ナル
順序デアラウト思フ、日本銀行モ亦斯ノ如キコトヲシテ、斯ノ如キモノヲ貫
フノデアルト、堂々權力ガアルナラバ、尙ホ正當ナル權力ヲ社會ニ示スガ、
日本銀行ノタメニモ名譽デアルト、本員ハ思フテ居ル、曖昧ノ間ニ差引ヲシ
テ、今日マデ遣り來タノデアルガ、是ハ慣習ノ然ラシムル所、日本銀行ノ
株券ヲ持ッテ居ル人ハ、ソレダケノ利益ヲ持ッテ居ルト云フ上カラ、所有シ
來タモノデアリマスカラ、私ハ敢テ既往ニ遡ッテ云フコトヲ好ミマセヌ、
併ナガラ新ニ特權ヲ與ヘルナラバ、嚴正ナル考慮ヲ費シテ、而シテ後ニヤル
ベキモノデアラウト思ヒマス、況ヤ唯今ノ政府委員ノ説明ノ如キハ、本員ハ
之ヲ信ズルコトガ出來ナイ、若シ五朱ノ利息ヲ掛ケタナラバ、制限外ノ發行
ガナクナルト云ハレルガ、日本全體ノ金融ノ有様ハ如何デアリマス、此席ニ
居ラル、實業ニ關係セラル、方々ハ、今日社會一般ノ平準利息ハ、如何デア
ルカト云フコトハ、知ッテ居ラレルデアラウガ、七朱八朱一割以下ノ利息ナ
ラバ、日本銀行ノ前ニ頭ヲ低ゲテ、悅シデ借リニ往クデハナイカ、政府ガ七
朱ノ利息ヲ掛ケタトキニ、尙ホ日本銀行ガ澤山ノ銀券ヲ發行シタメニ、制限
外ノモノヲ引去ッテ貫ハナケレバナラヌト云フ苦情ガ、世間ニアツタト云フコ
トハ、單ニ五朱ノミナラズ七朱ヲ掛ケテモ、尙ホ制限外ガ社會ニ多ク出タト云
フ證據デアル、斯ノ如キコトヲシテ能ク日本銀行ニ利益ヲ與ヘル、私ハ成ルタ
ケ社會カシハ稅ヲ取ラヌト云フコトガ、一番喜ブベキコトデアリマスガ、政
府ガアル以上ハ、稅ヲ取ラザル以上ハ、國ガ成立チマセヌカラ、不足アルト
キハ取ルト云フコトハ、已ムヲ得マセヌガ、此各種ノ增稅案ニ附イテ、據ロ
ナク諸君ガ同意セラル、ト云フ今日ニ當ッテ、何故ニ是ダケハ勿卒ニ議シテシ
マハナケレバナラヌカ、斯ノ如ク本員ノ目カラ見レバ、隙ノアル此案ヲ、輕卒
ニ議スルト云フコトハ、本員ハ此議會ノ體面ニ於テモ宜シクナイト考ヘル、既
ニ色ニナル理由ガアツテ、千分ノ十五ト云フ案ガ出タノデアルガ、是ニモ私
ハ贊成デハナイ、然ルニ尙ホ貴族院ガ千分ノ十トシタノヲ、此間ニ即決スル
ト云フコトハ、本會ガ社會ニ對スル義務トシテ宜シクナイト私ハ思ヒマス
ル、唯今委員ノ手ニアル此各種ノ增稅案ニ附イテ、諸君ガ苦シデ居ラル、世
ノ中ニ、此案ヲ勿卒ニ議セラル、ト云フコトハ、最モ本員ノ取ラザル所デア
リマス、是ニ附イテハ種々ノ評論モゴザイマセウカラ、此議會ガ決議シテ貴
族院ヘ回シタルトキノ大體ノ精神ニ基キ、尙ホ唯今增稅案ニ上下心ヲ惱マシ
テ居ル時勢ニ鑑ミ、尙ホ院外ノ稅ヲ納メル所ノ人々ガ、如何ニ議會ハ此難局
ヲ凌グカト云フコトニ、苦勞シテ居ル際デアアルカラ、此案ハ正當ナル心ニ安
ンジテ、是ナラ尤デアアルト云フコトニ至ッテ、始テ決議シタイト思フガ故
ニ、本員ハ今日之ヲ延期セシコトヲ希望スルノデアリマス、万一種々ナル黨
派ノ駭引カラ、輕卒ニ之ヲ議セラレタナラバ、私ハ議セラレタ諸君ガ如何ナ
ル面目ヲ以テ社會ニ立ツカト云フコトヲ、反問ヲシヤウト思フ、若シ又之ガ容
レラレヌケレバ、私ハ再び反對ノ說ヲ出サウト思フ、尙ホ又愈々決議ニナルト

云フナラバ、私ハ記名投票ヲ以テ、決議ヲセラレンコトヲ希望スルノデゴザ
イマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○星亨君(二百二十四番) 今ノ演説ガ長クナッテ分リマセヌガ(島田三郎君
「分ラヌケレバモウ一遍ヤリマス」ト呼フ)之ヲ要スルニ延期シタイト云フ意
味ト考ヘテ宜シイト思フガ、延期ニ私ハ反對デアアル、反對ノ理由ヲチヨット
言ヒマセウ、誠ニ簡短デアアル、今色ニ質問ガアリマシタ所ガ、此案ハ即チ
矢張租稅ヲ増スト云フ趣意カラ、起ッテ居ルノデアアル、而シテ唯貴族院ト衆
議院トノ差ハ、三十万程ノ違ガ起ッテ居ルノデアアル、然ルニ若シ此案ヲ否決
致シテ、延期シテ否決致シタトキニハ、ドウナルカト云ヘバ、交渉會ニ往ク
ト云フ方ニナルノデアアル、交渉會ニ往ッテ結果、纏マラヌケレバ、此案ハナ
クナッテシマフコトニナルノデアアル、而シテナクナッテタトキニハ、ドウナ
ルカト云ヘバ、五朱即チ制限外ニ對シテハ、五朱ノ稅ヲ取レバ宜イノデアアル
ト云フコトヨリ外ナカラウト思フ、所ガ、今政府委員ニ質問シタ如ク、若シ
五朱ヲ取ルト云フコトデアアルナラバ、制限外ニハサウ餘計ニハ出サヌヤウ
ニナルノデアアルト云フコトデアアルカラシテ(「ノウウ」或ハ「無用々々」ト呼
ビ發言スル者多シ)無用デアナイ、オレガ言フンダイ、詰リ是ハ增稅案ニシテ、若
シ「若シ貴族院トノ交渉ガ纏マラナケレバ、此案ハ無クナッテシマフノデ
アル、無クナル結果ト云フモノハ、所謂豫算ヲ吾々ハ協贊シテ置イテ、而シ
テ其豫算ニ充ツルダケノモノヲ持タナイト云フコトハ、吾々ノ義務ヲ缺ク譯
デアリマスカラ(「ノウウ」ト呼ビ發言スル者多シ)……コトニ致シマスノデ
アル、故ニ反對ヲ致スノデアアル

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 採決シヤウト思ヒマス(此時發言スル者多シ)採決シヤ
ウト思ヒマス、先決問題ノ採決ヲシマス、今ノ島田君ノ說ハ、此案ヲ議事日程
カラ延バシタイ云フノデ、贊成ガアツテ、問題トナリマシタカラ、之ニ附イ
テ採決致シマス、島田君ノ延期說ニ贊成ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス(拍手スル者アリ)是ハ延期スルコトニ
致シマス

○鹽田忠左衛門君(二百番) 明治二十九年年度豫備金支出ノ件外七件ノ委員會ヲ
開キタウゴザイマスカラ……

○議長(片岡健吉君) 諸君ニ御諮リ致シマスガ、鹽田忠左衛門君カラ、此際
ニ於テ委員會ヲ開キタイト云フ請求ガアリマスガ、許可シテ宜シウゴザイマ
スカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○島田三郎君(二百五十番) 念ノタメニ問ウテ置キマスガ、是ハ協議會ヲ開
ク委員ヲ選ブ手續ニナラウト思ヒマスガ……是ガ否決シタラ……

○議長(片岡健吉君) 延期ニナツタノデアリマス

(「ソレハ今度出タトキデアリ」ト呼フ者アリ)

○島田三郎君(二百五十番) 否決セラレタ場合ニハ、サウナラウト思ヒマ
ス、念ノタメニ申シテ置キマス

○議長(片岡健吉君) 議事日程ノ第二ニ移リマス、臺灣總督府法院判決ニ對スル大審院ノ裁判權ニ關スル法律案、第一讀會ノ續 新井啓一郎君

第二 臺灣總督府法院ノ判決ニ對スル大審院 第一讀會ノ續(委員長)

(新井啓一郎君演壇ニ登ル)

○新井啓一郎君(二百八十七番) 委員會ノ結果ヲ簡短ニ御報告致シマス、本案ノ大體ハ臺灣ニ於キマシテ、是マデ三審制度ヲ採ツテ居ッタノデゴザイマス、即チ高等法院ニ覆審法院地方法院、此三ツノ裁判所ヲ置カレテ、三審制度ヲ採ツテ居リマシタガ、昨年度ニ於テ彼ノ新總督ガ赴任ノトキニ、政費ノ節減ヲ致シテ結果、遂ニ高等法院ヲ廢サナケレバナラヌ境遇ニ立至ッタノデアリマス、而シテ其結果トシテハ、臺灣ニ置カル、所ノ内地人及外人、此内地ニ於ケル訴訟法商法刑法、總テノ彼等ノ法律ニ支配サレテ居ル者ハ、矢張アチラニ往ツテモ皆支配サレテ居ルノデゴザイマス、其支配サルベキモノガ、特別ノ法令ノ下ニアルガタメニ、上告ヲスルコトガ出來ナクナッタノデゴザイマス、故ニ本案ヲ以テ第三審、即チ實テ高等法院ニ裁判致シマシタモノヲ大審院ニ結附ケルト云フ大體ノ案デアリマス、委員會ニ於キマシテハ、大體ニ於テ一人ノ反對モゴザイマセズ、滿場一致ヲ以テ可決致シマシタノデアリマス、併シテ逐條議ニ於キマシテ、第二條ニ聊カ修正ヲ加ヘタノデゴザイマス、即チ報告書ニモゴザイマス通「他ノ控訴院ニ移送シ又ハ」ト云フコトヲ、第二條ニ加ヘタノデアリマス、其理由ハ臺灣ノ覆審院ノ裁判ニ不服ヲ唱ヘ、大審院ニ上告シテ來ルモノハ、悉ク原ノ裁判所ニ返戻スルト云フコトニ、原案ハナツテ居ルノデゴザイマス、併ナガラ刑事訴訟法ヲ案ジテ見マシレバ、刑事訴訟法ノ精神ハ、必ズ原法院ニ差戻セト云フコトデアリナイノデアアル、原法院ニ差戻スノデナクシテ、他ノ裁判所ヘ移送スルノガ、原則デアアル、然ルニ本案ノミガ、原裁判ニ戻スト云フコトハ不都合デアアル、故ニ之ヲ大審院ニ結附ケテ、彼地ニ居ル内地人ノ權利ヲ伸張スルト同時ニ、他ノ控訴院ニ移送シテ、此權利ヲ伸張シタナラバ、餘程便利デアラウ、又裁判ニ附イテモ、確實ニ出來ルデアラウト云フ所カラ、此十一字ヲ加ヘマシタ、其他ハ原案ノ通デアリマス、此段短簡ニ御報告致シマス

○恆松隆慶君(九十七番) 直ニ二讀會ヲ開カレシコトヲ望ミマス

(政府委員内務書記官森田茂吉君演壇ニ登ル)

○政府委員(森田茂吉君) 唯今本案ニ附キマシテ、委員會ノ修正ノ御意見ヲ委員長カラ御報告ニナリマシタ、原案デハ大審院デ上告ノ事件ヲ理由アリトシテ、破毀致シマシタ場合ニハ、即チ臺灣ノ裁判所ニ戻セト云フコトニナツテ居リマシタ、委員會デハ尙ホ其他ニ内地ニ於ケル控訴院ニ移スト云フコトノ事項ヲ御加ヘニナリマシタ、御承知ノ通民刑訴訟法、即チ現行ノ民刑訴訟法ト云ヒマスモノハ、唯今委員長ガ御報告ニナリマシタ通ノ規定ニナツテ居リマス、其改正ノ精神ニ附キマシテハ、本員ハ極テ反對ヲ致シマス、ダケノ理由ハ持チマセヌガ、唯一ツ御考案ヲ願ヒタイノハ、即チ實際サウ云フコトニナリマス、非常ニ不便デ、サウシテ且ツ訴訟事件ガ延滞ヲ致シマシタコトガ起リマス例ヲ申上ゲマス、大審院ニ參リマス、大

審院ガツレテ破毀シテ控訴院ニ移シマス、其控訴院デハ新ニ事實ノ辯論ヲ開キ、審理ヲセネバナリマセヌガ故ニ、係爭當事者ヲ呼出サナケレバナリマセヌ、或ル場合ニ於テハ、民刑ノ關係ニ於キマシテ、土人杯ノ聯帶シテ居ル場合ガアリマス、其時分ニ内地ノ控訴院ニ於テ、臺灣ノ通譯ヲ置カナケレバナラヌト云フ有様デ、臺灣カラ内地ノ裁判所ニ遙々サウ云フ人、ヲ喚出スヤウナコトモ出來テ參リマス、サウシマシタ大變ニ訴訟事件ガ延滞スルノミナラズ、刑事ノ關係ノ如キニ於テハ、被告人ガ永ラク監獄ニ居ラナケレバナラヌト云フヤウナ結果ヲ見ルノデゴザイマス、ソレデアリマス故ニ、先ヅ當分大審院デ破毀シタモノハ、即チ臺灣ノ法院ノ方ニ戻シテ、當分是デ司法制度ヲヤツテ行キタイト云フ希望デゴザイマス、尙ホ此外ニ控訴院ニ戻シマシタ場合ニ於テ、如何ナル訴訟手續ニ依ツテ、又ハ其判決ヲ如何ニ執行スルカト云フコトニ附イテハ、別段ニ委員會デ御加ヘガゴザイマセヌガ、此第六條ノ如キハ、大審院ガ自ラ裁判ヲシタ場合ニ、其裁判ノ執行ハ、臺灣デヤリマスカラ、臺灣ノ執行方法ニ依ルト云フコトヲ規定シタノデアリマス、然ルニ控訴院ニ參リマシタ所ノ執行方法ハ、ドウ云フ方法ニ依ツテヤルト云フコトガアリマセヌ、故ニ或ハ裁判中ニ控訴院デ差押ヲセネバナラヌ場合ガアリマス、其場合ニ又臺灣ノ方ニヤリマシテ、差支ガ出來ルカト云フト、臺灣デハ差押ノ規則、若クハ執達ノ規則ト云フモノガ、内地ト異ツテ居リマス、故ニ控訴院デツレテ行フコトハ出來ナクナリマス、サウ云フヤウナ此法律ヲ運用スル上ニ於テモ、動キノ附カナイ所ガアリマス、故ニ實際ノ不便ト、ツレカラ此運用ノ點ニ附イテ、此原案デ行ヒタイト云フ希望デアリマス、ドウカ原案ノ通御贊成アラシコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 本案ニ附イテ第二讀會ヲ開クヤ否ヤニ附イテ、採決ヲ致シマス

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナナレバ、第二讀會ヲ開クコトニ致シマス

○恆松隆慶君(九十七番) 直チニ二讀會ヲ...

○議長(片岡健吉君) 直チニ二讀會ヲ開キタイト云フ動議ガアリマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 採決ヲ致シマス、恆松隆慶君ノ直チニ第二讀會ヲ開クト云フニ、同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(片岡健吉君) 多數、直チニ二讀會ヲ開クコトニ致シマス

起立者 多數

臺灣總督府法院ノ判決ニ對スル大審院ノ 第二讀會

裁判權ニ關スル法律案

○議長(片岡健吉君) 本案ノ第一條ニ附イテハ、御異議ハアリマスマイカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、第一條ハ原案ノ通決シマス、第二

條ヲ議題ニ供シマス 關直彦君

(關直彦君演壇ニ登ル)

○關直彦君(五十六番) 私ハ委員會ノ修正ヲ贊成スルノデゴザイマス、私ハ餘リ長クハ述ベマセヌ、諸君モ大抵御贊成デアラウト思ヒマスカラ、長クハ述ベマセヌガ、唯今政府委員カラシテ、種々不便ノ廉ヲ訴ヘラレマシタガ、少モサウ云フコトニ於テ差支ハナイノデゴザイマス、元來此民刑訴訟法ノ原則ニ於キマシテ、大審院デ破毀シタル節ハ、或ハ原院ニ差戻ス場合モゴザイマスシ、又重ニ他ノ控訴院ニ移送シテ、覆審ヲサセルト云フコトガ、原則ニナツテ居ルノデアアル、ツレハ申スマデモナク、原ノ裁判所ニ戻シタラバ、矢張同シ傾カラシテ、同シヤウナ都合ナ裁判ヲスルデアラウト云フコトヲ憂ヘテ、他ノ控訴院ニ移スト云フコトガ、原則ニナツテ居ルノデアアル、然ルニ此本案ニ於キマシテハ、臺灣ノ原裁判所ニ差戻スト云フコトヲ規定シテ居ルト云フコトノ理由ガ、私ニハドウシテモ分ラヌノデアアル、デ其原則ニ反スルト云フコトハ、最早私ハ諸君ノ前デ説明ハ致シマセヌ、訴訟法ノ法則ニ反シタルモノデアルト云フコトノ一言ヲ以テ、諸君ハ最早御了承ニナツタコトト考ヘマスカラ申上ゲマセヌ、ツレカラモウ一ツハ、ナゼ私ガ臺灣ノ原裁判所ヘ事件ヲ差戻スト云フコトガ、甚ダ憂ニ堪ヘラレヌカト申シマスルニ、如何ニモ此臺灣ト申シマスル所ハ、御承知ノ通前年來頗ル疑獄ノ盛ナル所デアアル、デ此疑獄ノ起ル所以ト云フモノハ、重ニ行政官ノ都合ナル干涉カラ起ツタト云フコトガ多イノデアリマス、又此疑獄ヲ裁判スル上ニ於テモ、裁判上ノ組織ガ不十分デアルト云フコトカラシテ、不十分ナル裁判ヲシタト云フコトハ、滿天下之ヲ認ムル所デアアル、デ如何ニモ此臺灣ニ居住シテ居ル民ノ權利ヲ保護スルコトノ上ニ於テハ、甚ダ不十分デアルト云フコトヲ遺憾ニ思フテ居ル、幸ニシテ此臺灣ノ覆審ノ判決ニ對シテ、上告ヲスルコトガ出來ルト云フ場合ニナリマス以上ハ、人民ノ權利ヲ保護スルガためニ、性命財產ヲ保護スルガためニ、之ヲ内地ノ控訴院ニ移スト云フコトハ、最も適當ナル修正ナリト考ヘルノデゴザイマス、ツレカラモウ一ツハ、臺灣ニハ此程モ本議場ニ於テ可決致シマシタル通、特別ノ立法權ヲ與ヘテ居ル、此臺灣ニ特別ノ立法權ヲ與ヘテ置クト云フコトハ、當初日本帝國ノ版圖ニ入レマシタル節ハ、已ムヲ得ザル次第デゴザイマシタラウガ、今日ハ最早其必要ハナイノデアアル、私ハ當時其案ニ對シテハ反對デアリマシタガ、不幸ニシテ本院ノ可決ヲ見タノデアリマス、軀テ是モ法律トナツテ發布セラレマシマウガ、斯ル不十分ナル組織ノ行政官ニ立法ノ大權ヲ與ヘテ居ルト云フ間ハ、如何ニモ臺灣ニ居住シテ居ル所ノ我帝國臣民ノ權利ヲ保護スル上ニ於テ、懸念ニ堪ヘラレマセヌノデアリマスカラ、本法律案ノ提出ヲ幸ニ此修正案ヲ可決シテ、大審院デ破毀シタモノハ、内地ノ裁判ニ——控訴院ニ移送スルコトモアリ、或ル場合ニ於テハ原院ニ差戻ス場合モアルト云フコトノ修正ハ、頗ル穩當ナル修正ト考ヘマスカラ、ドウカ滿場ノ諸君モ此修正案ニ御同意アラントラ希望致シマス

○恆松隆慶君(九十七番) 是ニハ委員說ニ反對ノ意見デモ申込ニナツテ居リマスカ
○議長(片岡健吉君) アリマセヌ
○恆松隆慶君(九十七番) ツレダヤア無論反對ハナイデアアリマセウ、是ハ委員會ノ修正——如何ニモ此十一文字ノ修正ハ宜シイデアアリマセウ、ドウカ直チニ此委員說ニ可決セラレシコトヲ望ミマス
○議長(片岡健吉君) 此第二條ハ委員會ノ修正ニ御異議ハアリマセヌカ
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ委員會ノ修正通ニ決シマス、三條以下全部ヲ議題ニ供シマス
○星亨君(二百三十四番) チョット今政府委員ニ質問シタイデスガ、六條七條ノ二條ガ今可決シタル如クナレバ、六條七條ハ都合ガ惡イト云フコトデアリマスガ、固ヨリ此法律ヲ讀メバ、大審院ニ於テ或ハ原院ニ移スコトモアレバ、控訴院ニ移スト云フコトモアル、必シモ控訴院ニ移スト限ツテ居リマセヌカラ、六條七條ガサウ云フヤウニ都合ガ惡イト云フナラ、多クハ原院ニ移スヤウニナラウト思ヒマセヌガ、ツレデモ六條七條ハ尙ホ都合ガ惡イト云フトニナルノデアリマスカ、其邊ヲ聽キタイモノデアアル
〔政府委員司法省參事官石渡敏一君演壇ニ登ル〕
○政府委員(石渡敏一君) 唯今ノ質問ニ御答シマスガ、唯今此案ノ通ニシマスレバ、行レナイコトニナルノデ、事實ニ於テハドウモイラナイト云フコトニナル、ナゼカト云フト上告ニ附イテハ六條七條八條ノ如キモノニハ、刑事訴訟法ヲ適用スル、斯ウ云ツテ行キマスカラ、實際ハ行レル、併ナガラ控訴院ヲ茲ニ新ニ設ケレバ、其手續ハドウスルカト云フコトヲ言ハナケレバナラヌ、其點ハ委員會ニ於テ述ベタノデスケレドモ、委員會ノ多數ハツレヲ認メナカッタノデ、ツレ故ニ茲ニ加ヘマシタ箇條ハ事實ニ於テハ行レナイ、斯條デアルト云フコトヲ一言申シテ置イテ宜カラウト思ヒマス
○野間五造君(百九十八番) 唯今ノ修正ハ可決シタモノト思ヒマスガ、併ナガラ今政府委員ニ伺フテ置キタイコトガアル
○議長(片岡健吉君) 第二條ナラバ、モウ質問ハ許シマセヌ
○野間五造君(百九十八番) 質問ガヤアゴザイマセヌガ、先日ノ此委員會ニ於テ第二條以下ニ附イテ政府委員ガ御話ガアツタコトガアリマスカラシテ、今其第二條以下ノ御審議デアリマスカラ、此際ニ御明言ヲ願フテ置キタイコトガアリマス

○議長(片岡健吉君) 二條以下ナラバ許シマスガ……
○野間五造君(百九十八番) 二條以下デアリマス——先日ノ討論ノ際デアリマシタガ、政府委員ノ御話デハ、此臺灣ノ犯罪ト云フモノハ内地デハ認メナイノデアアルカラ、再犯加重ノ例ト云フモノハ雙方ニ於テ用ヒナイ、内地ニ於テ罪ヲ犯シタ者モ臺灣ニ於テハ初犯デアアル、臺灣デ罪ヲ犯シタルモノモ内地デハ初犯デアアル、再犯加重ヲ用ヒナイト云フコトニナツテ居ル、マルデ別派ノ法律デアアルカラ、臺灣ニ犯罪ガアツテモ、内地デハ少モ關シナイト云フ御話ガアツタデスガ、現在ノ場合デハ矢張臺灣デモ再犯加重ノ例ヲ用ヒテ居ル然ルニツレガサウデナイト云フ御話ガ出マシタカラ、政府委員ニ御質問ガヤゴザイマセヌガ、御明言ヲ願フテ置キタイノデアリマス
○政府委員(石渡敏一君) 其點ニ附キマシテハ此臺灣ノ律令ノ——三十一年臺灣ノ律令八號ニ依リマスルト、民事デモ刑事デモ臺灣デ之ヲ行フト云フコト

○野間五造君(百九十八番) 二條以下デアリマス——先日ノ討論ノ際デアリマシタガ、政府委員ノ御話デハ、此臺灣ノ犯罪ト云フモノハ内地デハ認メナイノデアアルカラ、再犯加重ノ例ト云フモノハ雙方ニ於テ用ヒナイ、内地ニ於テ罪ヲ犯シタ者モ臺灣ニ於テハ初犯デアアル、臺灣デ罪ヲ犯シタルモノモ内地デハ初犯デアアル、再犯加重ヲ用ヒナイト云フコトニナツテ居ル、マルデ別派ノ法律デアアルカラ、臺灣ニ犯罪ガアツテモ、内地デハ少モ關シナイト云フ御話ガアツタデスガ、現在ノ場合デハ矢張臺灣デモ再犯加重ノ例ヲ用ヒテ居ル然ルニツレガサウデナイト云フ御話ガ出マシタカラ、政府委員ニ御質問ガヤゴザイマセヌガ、御明言ヲ願フテ置キタイノデアリマス
○政府委員(石渡敏一君) 其點ニ附キマシテハ此臺灣ノ律令ノ——三十一年臺灣ノ律令八號ニ依リマスルト、民事デモ刑事デモ臺灣デ之ヲ行フト云フコト

○野間五造君(百九十八番) 二條以下デアリマス——先日ノ討論ノ際デアリマシタガ、政府委員ノ御話デハ、此臺灣ノ犯罪ト云フモノハ内地デハ認メナイノデアアルカラ、再犯加重ノ例ト云フモノハ雙方ニ於テ用ヒナイ、内地ニ於テ罪ヲ犯シタ者モ臺灣ニ於テハ初犯デアアル、臺灣デ罪ヲ犯シタルモノモ内地デハ初犯デアアル、再犯加重ヲ用ヒナイト云フコトニナツテ居ル、マルデ別派ノ法律デアアルカラ、臺灣ニ犯罪ガアツテモ、内地デハ少モ關シナイト云フ御話ガアツタデスガ、現在ノ場合デハ矢張臺灣デモ再犯加重ノ例ヲ用ヒテ居ル然ルニツレガサウデナイト云フ御話ガ出マシタカラ、政府委員ニ御質問ガヤゴザイマセヌガ、御明言ヲ願フテ置キタイノデアリマス
○政府委員(石渡敏一君) 其點ニ附キマシテハ此臺灣ノ律令ノ——三十一年臺灣ノ律令八號ニ依リマスルト、民事デモ刑事デモ臺灣デ之ヲ行フト云フコト

○野間五造君(百九十八番) 二條以下デアリマス——先日ノ討論ノ際デアリマシタガ、政府委員ノ御話デハ、此臺灣ノ犯罪ト云フモノハ内地デハ認メナイノデアアルカラ、再犯加重ノ例ト云フモノハ雙方ニ於テ用ヒナイ、内地ニ於テ罪ヲ犯シタ者モ臺灣ニ於テハ初犯デアアル、臺灣デ罪ヲ犯シタルモノモ内地デハ初犯デアアル、再犯加重ヲ用ヒナイト云フコトニナツテ居ル、マルデ別派ノ法律デアアルカラ、臺灣ニ犯罪ガアツテモ、内地デハ少モ關シナイト云フ御話ガアツタデスガ、現在ノ場合デハ矢張臺灣デモ再犯加重ノ例ヲ用ヒテ居ル然ルニツレガサウデナイト云フ御話ガ出マシタカラ、政府委員ニ御質問ガヤゴザイマセヌガ、御明言ヲ願フテ置キタイノデアリマス
○政府委員(石渡敏一君) 其點ニ附キマシテハ此臺灣ノ律令ノ——三十一年臺灣ノ律令八號ニ依リマスルト、民事デモ刑事デモ臺灣デ之ヲ行フト云フコト

トニナツタノデ、其基ク所ハ六十二號ノ法律一條カラ來タノデ、臺灣デハ總督ガ管轄區域以內ニ於テ法律ノ效力ヲ有スル條例ヲ發布スルコトガ出來ル、此命令權ニ依ッテ八條ヲ出シタノデ——律令第八號ヲ出シタノデ、サウシマスルト刑法ハ此部類ニ屬スルモノデ——律令ニ屬スルモノデ、臺灣ノ總督ノ管轄區域ダケノ律令ハ、效力ヲ持ッタノデ、ソレ故臺灣デ律令ニ違犯シタ者ハ、臺灣ダケデ犯罪ト認メルノデ、内地デハ犯罪ト認メナイ、内地デハ六十三號ノ五號ニ據ッテ勅令ヲ臺灣ニ特ニ施行スルト言ハナケレバ行レマセヌ、現今ノ刑法ハ臺灣ニ行フト云フコトハ、勅令デ言ハナイカラ、内地ノ犯罪ハ臺灣ニ於テ之ヲ罰スルコトガ出來ナイト云フ趣意デアリマス

○野間五造君(百九十八番) 私ハ明言シテ憚カラナイノデアアルガ、臺灣デハ始終再犯加重ヲ用ヒテ居ルノハ、是マデノ例デアアル、必ズ裁判ニハ再犯加重ト云フモノヲ行ッテ居ル、デ今マデ臺灣デ再犯加重ヲ用ヒナカッタト云フコトガ、御明言ガ出來ルデアアラウカドウカト云フコトヲ御尋スルノデアアル

○政府委員(石渡敏一君) 其點ハ隨分御無理ダラウト思ヒマス、判事ハ皆銘法律ヲ解釋スルノ權利ヲ持ッテ居リマスカラ、ドウ云フ點デ解釋シマシタカ、ソコハ私ニハ明言スルコトガ出來マセヌ

○星亨君(二百二十四番) 私ハ一ノ動議ヲ茲ニ出シマスガ、私ガ今考ヘテ見ルノニ、此法律ハ一部分ニ附イテハ行レルケレドモ、他ノ部分ニ附イテハ行レナイコトニナルカト考ヘル、先ヅ是ハ能ク調ベテ見ナケレバナラヌコトデアアルカラシテ、此案ハ議事日程ヨリ省イテ、此次ニ能ク討議シタ上ニ極メラル、サウシナケレバ是ヲ可決スレバ、政府ハ撤回スルカドウカシナケレバナラヌヤウナコトニナル、詰リ此儘デ二讀會ヲ延期スル……

○議長(片岡健吉君) 此儘二讀會ヲ延バスノデスカ

○星亨君(二百二十四番) サウデス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○關直彦君(五十五番) 星亨君ノ御説ニ贊成致シマス、ト申スノハ六條七條ハ多少ノ修正ヲ加ヘナケレバ行レナイコトニナリマス、其勘考ノ餘地ヲ存スルタメニ延期ヲ贊成致シマス

○議長(片岡健吉君) 星亨君ノ本案ハ此儘デ第二讀會ヲ延バスト云フ動議デアリマスガ、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ延バスコトニ致シマス、議事日程ノ第三農工銀行法中改正法律案第一讀會ノ續——委員長ノ報告ガアリマスカ

第三 農工銀行法中改正法律案(政府提出)第一讀會ノ續(委員長報告)

○門脇重雄君(百二十三番) 本案ニ對シテノ報告ハ、極テ簡短デアリマスカラ、此席ヨリ述ベマス

○議長(片岡健吉君) 門脇重雄君——門脇重雄君、委員長ノ報告ハ簡短デモ茲デ御遣リナサイ

(門脇重雄君演壇ニ登ル)

○門脇重雄君(百二十三番) 農工銀行法中改正法律案ノ委員會ノ結果ヲ報告致シマス、本案ハ極テ簡單ナル改正案デゴザイマシテ、此第二十四條ニ農

工銀行ハ府縣ノタメニ其ノ金錢出納ノ取扱ヲ爲スコトヲ得「トアリマス、並ニ第二十六條ニ「農工債券ハ券面金額ヲ十圓以上トシテ無記名利札付トス但シ應募者若ハ所有者ノ請求ニ依リ記名トナスコトヲ得」トアリマス、第一ノ改正ハ、是ハ府縣ノ農工銀行ニ取扱ハスノハ適當ナリト、委員會ハ之ヲ認メタノデアリマス、又第二ノ改正ハ是ハ理由書ニアリマスル如ク、現行ノ定款ニ二十圓トアリマスノデ、不便デアリマス故ニ、此現行ノ二十圓ヲ十圓トスルハ、是レ亦適當ナリト認メタノデアリマス、要スルニ本案ハ委員會ニ於テ便利信用利益、此三要素ヲ適當ナリト認メタモノデアリマシテ、全會一致ヲ以テ可決致シマシタ次第デゴザイマス、願ハクハ滿場一致ヲ以テ議決アラソコトヲ希望致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○恆松隆慶君(九十七番) 本案ハ直チニ二讀會ヲ開カレンコトヲ——是ハ延期スルヤウナコトハチットモナイト思ヒマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直チニ二讀會ヲ開クコトニ致シマス

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

農工銀行法中改正法律案 第二讀會

○恆松隆慶君(九十七番) 本案ハ最も適當ナ案デゴザイマス、此案ニ附キマシテハ、府縣ニハ自然誤解シテ、或ハ電報ヤ書面ヲ以テ農工銀行ガ府縣ノ金額ヲ扱フノハ、當ヲ得テ居ラナイト云フヤウナ説モアルヤウデアリマスガ、決シテサウ云フコトハナイノデアゴザイマス、唯農工銀行ニ府縣ノ金額ノ出納ヲ取扱フコトヲ得ル關門ヲ開ケタノデアリマス、是ニ反對ト云フコトハ決シテアルベキコトデアナイノデアリマス、無論國庫ヲ日本銀行ガ扱ヘバ、府縣ノモノハ農工銀行ガ扱フコトノ出來ル道ヲ開ケルノハ、決シテ差支ナイト思ヒマス、ドウカ滿場一致ヲ以テ、御贊成アラソコトヲ希望致シマスノデアリマス

○議長(片岡健吉君) 恆松君ハ讀會省略ノ動議デアリマスカ

○恆松隆慶君(九十七番) 讀會省略ヲヤッタ方ガ宜シウゴザイマセウ

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 恆松隆慶君カラ讀會省略ノ動議ガ出マシタガ、御異議ガアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、讀會ヲ省略スルコトニ致シマス

農工銀行法中改正法律案 確定議

○議長(片岡健吉君) 本案ハ委員會ノ報告ノ通可決スベキモノト認メテ宜シウゴザイマスカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、可決スベキモノト認メマス

(恆松隆慶君「一人モ異議ハゴザイマセヌ、滿場一致、是ニハ貴族院モ不同意ハアルマイ」ト呼フ)

○議長(片岡健吉君) 議事日程ノ第四ハ委員長ノ都合ニ依ッテ此議事ヲ延バシテ吳レト云フコトデアリマスカラ、此議事ハ延バスコトニ致シマス

○星亨君(二百二十四番) 緊急動議ヲ一ツ出シマス、既ニ衆議院議員選舉法改正法律案ハ各議員ノ手ニ回ッテ居ルヤウデゴザイマスガ、此問題ハ餘程重要ナル問題デアリ、且ツ成ルルケ早ク本院ヲ可決シテ、貴族院ニ回リ實行セラレシコトヲ希望致スノデゴザイマスカラシテ、此衆議院議員選舉法ノ改正法律案ヲ議事日程ニ今日載セテ、サウシテ委員ヲ選ンデ置キタイノデゴザイマスカラ、ツレガタメニ議事日程變更ノ動議ヲ出スノデゴザイマス

(贊成キヤ)ト呼フ者アリ

○鳩山和夫君(二百七十七番) 星亨君ノ動議ニ贊成デアリマス

○議長(片岡健吉君) 今日星君カラ議事日程ヲ變更シテ衆議院議員選舉法改正法律案ヲ議シタイト云フデアリマスガ、御異議ガアリマセヌカ

(異議ナシ異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、直チニ之ヲ議事日程ニ加ヘテ議スルコトニ致シマス

衆議院議員選舉法改正法律案(政府提出) 第一讀會

○星亨君(二百二十四番) 既ニ議事日程ガ變更サレテ、法律案ガ議事日程ニ上リマシタ以上ハ、此コトハ數十年來……ハ多イガ、數年前ヨリ討議ヲ致シ、ツレノニ考ヲ皆持ッテ居ルノデゴザイマスカラ、茲ニ於テ議場ニ質問トカ或ハ議論トカ云フコトハナシニ、即チ次日ノ日程デモ宜カラウ、委員ヲ直チニ御選ニナリタイト思ヒマス、即チ委員ノ數ハ二十七名、サウシテ議長ノ指名、斯ウ云フコトニ致シタイ

○門馬尙經君(百六十九番) 唯今星君カラ質問モセナイデ、直グドウトカ云フ御話ガアリマシタケレドモ、各議員ノ手ニ此改正案ガ回ッタト云フコトハ、本員ハ知ラヌ、私ハ箱ヲ見タケレドモナカッタ、今頃ハ這入ッテ居ルカ知ラヌケレドモ、成ル程十數年來吾々ハ研究ハ致シマシタケレドモ、今日手ニモ取ラヌ中ニ質問モシナイデ、早ク片附ケルト云フヤウナ、ツンナ輕卒ナコトニハ同意ガ出來マセヌカラ、質問ヲシテ然ル後委員ニ付託スルコトニ願ヒタイ(議案ガナイ)ト呼フ者アリ) 議案ガ手ニ回ラナイカラ、明日ニ御シナサイ、ツンナ輕卒ナコトハイカヌ

○議長(片岡健吉君) 既ニ議事日程ヲ變更シテ、之ヲ議題トシテ居リマスカラ、格別御質問ガナケレバ、委員ノ選舉ニ移リマス

(恆松隆慶君鳩山君モ同意ニナッテ居ルデアリマスカラ、ツンナ理窟ヲ言ハズニト呼フ)

○門馬尙經君(百六十九番) 私ノ手ニ議案ガアリマセヌカラ、唯新聞ニ出タ所デ質問スル外アリマセヌ、政府委員ニ御尋シタイ

(此時發言ヲ求ムル者多シ)

○議長(片岡健吉君) 百六十九番ニ發言ヲ許シテゴザイマス

○門馬尙經君(百六十九番) 書類ハ持ッテ居ラヌカラ分リマセヌガ、新聞紙上デ見マシタ所デ、私が少シ政府委員ニ伺ヒタイノハ、此選舉權ヲ有スル者ニ

ハ地價ガ五圓以上、ツレカラ營業稅ガ三圓以上、所得稅ガ三圓以上ト云フコトニナッテ居リマスガ、此地租ト營業稅ト所得稅ト各違ッテ居ル、其理由ガドウ云フコトデアラウカト云フコトハ、ツレカラ今マデノ選舉法デハ、原籍ヲ持ッテ居ル者シカ投票ガ出來ナカッタ、今度ハ若シ此一年以上住居シ、且ツ地租五圓以上ヲ納ムル者トカ、或ハ二年以上營業稅トカ所得稅トカ納ムルトキハ、寄留民デモ選舉權ヲ有シテ居ルカト云フ、此二箇條ヲ御尋シタイ

○關直彦君(五十五番) 政府委員ニ伺ヒタイ、本問題ハ成ル程數年來諸君ト共ニ研究シテ居ル問題デアルコトハ分ッテ居リマスガ、併ナガラ斯ル大問題斯ル人權ノ制限ニ關スル所ノ大問題ヲ政府カラ御提出ニナリマシテ、政府ハ此當局大臣ガ此席ニ於テ其理由ヲ説明セヌト云フノハ、甚ダオカシイコトデアアル、又議案ノ吾々ニ未ダ配付ノナイ中ニ、質問モナシニ、之ヲ委員ニ付託シテシマフト云フコトハ、甚ダ議事ノ體裁ニ於テ缺ケテ居ラウト思ヒマス、内務大臣ガ若クハ他ノ大臣ニ於テカ、總理大臣ニ於テカ、此選舉法改正ノ理由ヲ堂々ト本議會ニ於テ御説明アラントヲ希望スルデアリマス、甚ダ不可思議デアアル

(政府委員内務次官松平正直君演壇ニ登ル)

○政府委員(松平正直君) 唯今此議案ノ提出ニナッテアル趣意ノ説明ヲシマスル機會ヲ後レマシテ、遂ニ唯今皆サンノ御質問ト相成リマシタ、本案ヲ提出シマシタコトニ附キマシテハ、隨分此世間ニ横ッテ居ル問題デゴザシテ、時勢ノ進歩ニ伴ヒマシテ、總テ此制度ノ改良ヲ促スニ附キマシテハ、最モ此選舉制度中ニハ改良ヲ促スベキ要點少カラズ、今日ニ改良ヲ促スハ、適當ノ時機氣運ニ達シマシタコト、認メマシテ、茲ニ衆議院議員選舉法改正案ヲ提出ニナリマシタ次第デゴザイマス、今其重ナル要領ヲ舉ゲマスレバ、第一ニ此選舉區ヲ大キクシマシテ、一縣ヲ通ジテ選舉區ト致シマス、ソレト同時ニ此一縣ヲ通ジテ選舉區トシマス、其中ニ市ハ獨立シテ選舉區タルコトヲ法律ガ認メマシタコトガ、之ガ此改正ノ重ナル所デアリマス、其次ニ資格選舉者ノ資格被選舉者ノ資格、其資格ニ於キマシテハ、是マデ被選舉權十五圓ト云フノヲ五圓ト相成リマスル資格ニナッテ居リマス、又營業稅ト云フ如キニナリマシテハ、即チ三圓ト云フコトニ致シマシタ次第、是ガ即チ其資格ノ重ナル分デアリマス、又年齢ニ於キマシテハ、選舉者ハ成年以上、被選舉者ハ滿三十年以上ト云フコトニ改メマシタノデゴザイマス、又此投票ニ附キマシテハ、記名投票或ハ無記名投票ト云フモ隨分議論ノ是ガアル點デアリマス、此法案ニ於キマシテハ、數年經驗ノ結果トシテ、無記名投票ト致シマシタ次第、又違記單記ノ問題モ是ハ隨分重要ナル問題デアリマス、選舉區ヲ廣ク致シマシタ以上ハ、少數代表者ニモ權利ヲ與ヘルト云フ目的ヲ以テ、此單記投票ト云フコトニ致シマシタノデゴザイマス、右等ノ所ガ重ナル部分デ、其他ノ條項ニ於キマシテハ、多少法律ノ缺ヲ補ヒ、足ラザルヲ補ヒマシテ、校正ヲ促シマシタ次第デアリマス、要シマスルニ此數年衆議院ヲ可決ニナリマシタ法案ト、其趣ハ大抵同ジコトニ至リマシタ次第、節目ニ至リマシテハ多少其トキ異ナル點モアリマス、多分ハ彼ノ通過シマシタ決議案ト機軸ヲ一ニスルヤウナ調ニ相成ッテ居リマス、右等ノ次第デゴザイマス、ウツ十分御審查ノ上速ニ協贊アラントヲ希望致シマス

○門馬尙經君(百六十九番) 唯今政府委員ニ御尋致シマシタケレドモ、政府

委員ヨリ御答ガアリマセヌカラ、モウ一應先刻申述ベタ事柄ヲ申述ベマス、此唯今私ノ手ニ改正案ガ回リマシタカラ、改正案ニ附イテ御尋ヲ致シマスルガ、此第九條第三項ニ選舉權名簿調製ノ時日云々ト、地租ハ五圓以上、地租以外ノ直接國稅ガ三圓以上ト、カウ云フコトニナツテ居リマスガ、此地租ガ五圓、營業稅所得稅ト云フモノガ三圓以上トナツテ居リマスルノガ、ドウ云フ譯デゴザリマスルカ、此理由ヲ承リタイ

○栗原亮一君(八十七番) 是ヨリ豫算委員ノ總會ヲ開キタウゴザイマスカラ、一同退席ヲ願ヒタイ

(政府委員内務次官松平正直君演壇ニ登ル)

○政府委員(松平正直君) 是ハ權衡ヲ取リマシタダケデ、別段深イ意味ハアリマセヌ、地租十五圓ト云フノ五圓ニ引下ゲマシタノハ、是ハ成ルタケ選舉スル者ノ區域ヲ廣クシテ往キタイト云フ目的ヲ以テ調ベマシタカラ、即チ此市ノ一市内ノ營業者又ハ其他ノ直接國稅ヲ納メマスル者ガ、五圓ニナリマシテハ、總體ニ於テ選舉者ノ數ヲ餘程減ジマス、ソレ故ニ營業者ト云フ者ニ附イテハ、市郡ノ區別ナク三圓ヲ納ムル者ハ、選舉權ヲ與ヘマスノガ、丁度地租ニ於テ五圓以上ノ納メマスルト稍、其權衡ヲ同ジウスルト云フ趣意ニ過ギヌノデアリマス

○門馬尙經君(百六十九番) 深イ仔細ガナイト云フ御答辯デゴザイマスガ、私モ深イ仔細ガアルマイト思ッテ御尋ヲシマシタガ、ソレニ違アリマセヌガ、ソレカラモウ一箇條ハ、此今日マデノ現在ノ選舉法ト云フモノハ、原籍ヲ有シテ居ル者デナケレバ、投票ガ出來ナカッタ、此改正案デハ是ダケ條件サヘ具備シテ居リタナラバ、寄留民デモ選舉スルコトガ出來ルヤ否ヤト云フコトヲ御尋シタイ

○政府委員(松平正直君) 是マデハ本籍ト云フコトヲ固ク取ッテ行キマシタガ、ドウモ此本籍ト云フモノハ、今デハ餘程ムツカシウゴザイマス、ソレデ居住ヲ永クシテ居ル者ニハ、自ラ其權利ヲ許シテヤル方ガ、實際ニ於テ適當ナリト云フ所カラ、本籍ト云フコトヲ除キマシタ、ソレデ寄留ト雖モ一年以上スレバ即チソレガ住居トナルモノト認メテ、法律ハソレダケノ權利ヲ與ヘヤウト云フ、斯ウ云フノデアリマス

○門馬尙經君(百六十九番) ソレカラモウ一箇條、最モ我縣ニ直接ノ關係ヲ有シテ居ルコトガアリマスカラ、御尋シタイ、此單記法ト云ヒ連記法ト云フコトニナリマシテハ、諸君ガ種々御議論モアリマシテ、或ハ新聞ニ書キ各本部ニ於テモ色々議シテ居リマセウガ、餘リヤカマシクナイ、所デ私ハ御尋ヲ致シマス、モウ一箇條ハ別表ト云フ所デ、福島縣ガ百万以上ノ人口ヲ有シテ居リマス、是ガ九人トナツテ居リマスガ、サウスルト是ハ大概何万人ニ一人ト云フ割合カラ、斯ウシテ御算出ニナツテゴザリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(松平正直君) ソレハ私ハ今其書類ヲ持ッテ居リマセヌカラ…… (ソナナ質問ハ委員會デスベシト呼フ者アリ)

○門馬尙經君(百六十九番) 私ハ委員ニナラヌカモ知ラヌ、ソナナ好キナコトハ言ハヌガ宜イ

○政府委員(松平正直君) 御答ヲ致シテ居リマス、書類ハ持チマセヌカラ、若シ何ナラ書類ヲ集メテ詳シイコトハ委員會ニ於テ……

○門馬尙經君(百六十九番) 私ヲ必ズ議長ガ委員ニスルナラバ宜シイガ(笑聲起ル)ソナナ政府委員ノ御答デハ困ル

○政府委員(松平正直君) サウ云フコトナラバ、其書類ヲアナタニ上ゲマセウ

○門馬尙經君(百六十九番) 福島縣デハ……

○議長(片岡健吉君) 門馬君、發言ヲ爲サルトキニハ、其度毎ニ議長ノ許可ヲ得テ、御發言ヲ望ミマス

○門馬尙經君(百六十九番) 議長……

○議長(片岡健吉君) 門馬尙經君

○門馬尙經君(百六十九番) 此福島縣九人ト云フノハ、私ガ餘程關係ヲ有ッテ居リマス、百万以上ニシテ僅ニ九人ト云フノハ、誠ニ不都合ト思フ、ナゼ私ガサウ言フカト云フニ、今私ガ選出ニナツテ居リマス福島縣ノ第五區ノ如キガ、二十一萬八千六百八十一人ト云フノガ、二十八年ノ調デアル、今日ハ或ハ二十三萬ニモナツテ居ラウト思ヒマス、然ルニ此第五區カラハ、僅ニ一人シカ選出ニナツテ居ラヌ、非常ニ第五區ノ有權者ト云フモノハ、不幸ヲ被ッテ居ル投票ノ數ハ四千二百七デアッテ、其長サ里數ハ四十里以上デアアル、人口ハ二十一萬八千……

○議長(片岡健吉君) 質問デスカ、議論ハイケマセヌ

○門馬尙經君(百六十九番) ソレカラ質問……是ハ前置デス、他ノ選舉區カラ見ルト、非常ニ不幸ヲ被ッテ居ル、是ハ惡稅ヲ取ルニ附イテモ、東北ト云フモノヲ無視シタ考デ、政府ハ遣リマスカラシテ、斯ウ云フ不都合モ起ッテ來ルノデス、今日ノ案デモ矢張以上アルノニ、九人ヲ出サセルト云フニ過ギナイ、併シ今割合ハ分ラヌカラト云フコトデアルカラ、強テ御尋ハシナイガ、尙ホ詳シイコトハ、書類ヲ御送付ヲ希望シマス

○議長(片岡健吉君) チョット今御諮リヲ致シマスガ、委員長ノ安部井磐根君カラ、國籍法案ノ委員會ヲ開キタイト云フコトデアリマスガ、異議ガアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(片岡健吉君) 然ラバ許可ヲ與ヘマス、豫算委員長ノ栗原亮一君カラモ豫算委員會ヲ開キタイト云フコトデアリマスガ、是モ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者多シ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガアリマセヌカラ、許可スルコトニ致シマス

格別御質問ガナケレバ、是ヨリ選舉ニ移リマス

右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○恆松隆慶君(九十七番) 二十七名、議長指名ト云フ、星君ノ發言ガ至極宜カラウト思ヒマス

○議長(片岡健吉君) 是ハ二十七名ニシテ、議長ガ指名シテ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 然ラバサウ致シマス、次ハ日程ノ第五遠洋漁業獎勵法中改正法律案ノ第一讀會、議案ノ朗讀ハ省略致シマス、宮崎榮治君

第五 遠洋漁業獎勵法中改正法律案(宮崎 榮治君外四名提出) 第一讀會

遠洋漁業獎勵法中改正法律案
明治三十年法律第四十五號遠洋漁業獎勵法中左ノ通改正ス
第三條中「登簿噸數汽船百噸以上帆船六十噸以上」ヲ「總噸數汽船五十噸以上帆船三十噸以上」ニ改ム
第五條中「汽船登簿噸數每一噸一箇年五圓」ヲ「汽船總噸數每一噸一箇年十五圓」ニ改メ「帆船登簿噸數每一噸一箇年五圓」ヲ「帆船總噸數每一噸一箇年十圓」ニ改ム

此ノ法律ハ明治三十二年四月一日ヨリ施行ス

(宮崎榮治君演壇ニ登ル)

○宮崎榮治君(百八十一番) 私共ガ提出致シマシタ此改正法律案ハ、至ッテ簡單ナモノデゴザリマスカラ、別段申上ゲルマデモナイデゴザイマスガ、提出者ト致シマシテ聊カ申上ゲマス、諸君モ御承知ノ通我國ノ漁業ハ多クハ近海沿岸ニ醒醒ト致シテ居リマシテ、其沖合漁業ト稱スルモノモ、其規模甚ダ小ニシテ、未ダ十分ノ漁利ヲ擧グルニ至ッテ居リマセヌ、是ヲ以テ從來ノ沖合漁業ヲシテ益々其規模ヲ擴張シ遠洋漁業ノ組織ト爲サシムベキモノガ澤山アリマスルガ、併ナガラ其業體ニ至リマシテハ甚ダ幼稚デゴザリマスカラシテ、是ガ發達ヲ圖ラント致シマスレバ、秩序ノ獎勵ノ方法ニ依ラナケレバナラヌ、然ルニ現行法ノ獎勵ヲ受ケベキ船舶ノ噸數ハ、如何デアアルカト申シマスルト、汽船ハ百噸、帆船ハ六十噸ニ限ッテアリマスガ、其制限ハ今日日本邦漁業發達ノ順序ヨリ推シテモ、將々又海外ノ實歴ニ徴シテモ、寧口過大ニ失シマシテ、秩序ノ獎勵ト云フコトハ出來ヌト思ヒマス、現ニ臘膈膈ノ漁業ノ如キ、彼米國及加拿陀ヨリ太平洋洋ヲ横ギツテ、本邦ノ沿海ニ出獵スル者ノ如キハ、帆船ニハ二十噸又ハ三十噸位ノ船ガ多イデゴザイマス、又日本海若クハ朝鮮海ニ於テ、盛ニ捕鯨業ヲ營ンデ居リマス所ノ露國ノ捕鯨船モ、五十噸位ノモノガ澤山アリマス、ソレ故ニ此船舶噸數ノ制限ヲ改メマシテ、汽船ニ於キマシテハ五十噸、帆船ニ於キマシテハ三十噸ト致シマシテ、目下ノ現況ニ適應スル方法ニ改メント致シマスノデアリマス、又今一ツハ獎勵金ノ定率ヲ現行法ノ規定ニ依リマスレバ、獎勵下付金定率ノ割合ハ、汽船帆船ノ區別ナクシテ、登簿噸數一噸ニ附キ五圓ト定メテアリマス、此獎勵金ハ其額甚ダ僅少ナモノデゴザリマスルガ、例ヘバ帆船六十噸ノモノニ致シマシテ、最高定率ニ依リマシテモ、一箇所二百圓ニ止マリマスノデアリマス、今之ヲ帆船調製七千八百圓ト致シマスレバ、此獎勵金ハ僅ニ三分八厘ノ利率ニ當リマスノデアリマス、帆船ニシテス様デゴザリマスカラシテ、之ヲ汽船ノ調製ニ割當テマスレバ、尙ホ其割合ハ下リマスノデアリマス、斯様ナ僅ナ金額デアリマシテハ、獎勵ノ功ヲ奏スルコトハ、到底出來マセヌノデアリマス、ソレ故ニ本法實施後新規ノ漁業船ヲ製造シタモノハナイヤウデゴザリマス、又將來ニ於テモ殆ド製造ヲ企テマスル者ハナイヤウデゴザリマス(恆松隆慶君「早ク遣リ給ヘ」ト呼フ)就キマシテハ汽船ト帆船トノ區別ヲ立テマシテ、將來ハ汽船ニ附イテハ一噸十五圓、帆船ニ附イテハ十圓ト云フコトニ改正ヲ致シマ

シタノデゴザイマスル、此改正ノ定率ハ汽船帆船共ニ其調製費ヨリ算出致シマシテ、凡ソ十箇年ヲ以テ此調製費ヲ償還スルニ足ルヤウニ致シテアリマスルノデアリマス、而シテ豫算ニ對比致シテ見マスレバ、此獎勵金ハ一箇年十五萬圓ヲ限ッテアリマスルガ、三十一年度ニ於テハ六萬四千圓ヲ要求サレテアリマスル内、僅ニ五千五百圓程シキヤ許可ヲ致シタモノハナイノデアリマス、斯ノ如ク法律ヲ改メマシテモ、八千八百八十圓シキヤ要シマセヌノデアリマス、是ヨリハ更ニ船數ガ増シマシタ所ガ、其金額ニ至リマシテハ、僅ニ二萬五千圓シキヤ要シマセヌノデアリマスカラシテ、實際ニ於テ差支ハナイト認メマシタノデ、斯様ナ趣意デ此改正法律案ヲ提出シマシタ譯デゴザイマスカラ、宜シク御贊成ヲ願ヒマス

○恆松隆慶君(九十七番) 詳シク説明ガゴザイマシタガ、是ハ委員ニ一應託シテ見タイト思ヒマス、ドウカ即決ニシテモ宜イノデアリマスガ、委員ニ付託シテ調査スルガ宜カラウ、九名位議長ノ指名ト云フコトニ致シタイ

(贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 恆松隆慶君カラ委員付託ノ動議ガ出マシタガ、御異議ハアリマスマイカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ、九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名スルコトニ致シマス。ト云フコト此際ニ報告ガアリマス

(森本書記官朗讀)

栗原亮一君小倉信近君久米民之助君恆松隆慶君小田貫一君齋藤壽雄君龍野周一郎君北田豐三郎君長坂重孝君ヨリ建議案ヲ提出セラレタリ

○議長(片岡健吉君) 次ハ議事日程ノ第六、請願委員長ノ報告、山本幸彦君

第六 (特別報告第十三號)輸入原料品免除ノ請願 (委員長報告)

(山本幸彦君演壇ニ登ル)

○山本幸彦君(百八十九番) 例ニ依ッテ請願委員會ノ報告ヲ致シマス、此第六ノ日程ノ輸入原料免除ノ請願、此輸入品ハ燐寸ノ原料デゴザイマシテ、其輸入品ノ免稅ヲシテ貫ヒタイト云フノデアリマス、ソレカラ其次ノ日程ノ國庫ニ對スル納拂、及保證ニ銀行ノ信用ヲ利用スルノ請願ト云フノハ、國庫ニ對シテ納金若クハ金ヲ拂フ場合ニハ、銀行ノ信用手形ヲ以テ拂フコトニ致シテ貫ヒタイ、若クハ何カノ請負等ノタメニ政府ハ保證金ヲ入レル場合ニモ、矢張銀行ノ手形ヲ以テ入レルヤウニ致シテ貫ヒタイ、斯ノ如クスレバ金融機關ノ發達ヲ期シ、尙ホ此經濟社會ノ圓滿ヲ計ルタメニ、誠ニ必要ナ事柄デアアル、故ニ之ヲ請願致スト云フノ精神デアッタノデス、委員會ハ二ツナガラ相當ト認メテ、可決ヲ致シタノデアリマス

